

発行所
石川県保険医協会
 〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号
 太陽生命金沢ビル6階
 ☎(076) 222-5373番 FAX(076) 231-5156番
 編集部E-mail; iskw_sugino@doc-net.or.jp
 発行人 井沢 宏夫
 印刷所 ソノダ印刷株式会社
 購読料 1年間 5,000円 (〒共)
 (※本紙の購読料は会費に含まれます)

石川保険医新聞

2005年 新春特別号
迎春
 本年もどうぞよろしく
 お願い致します
 役員・事務局員一同



写真で見る 保険医協会の30年



医心凡語

患者のMさんは先の戦争でシベリアに抑留された一人である。この話になると決まって死んだ戦友を凍土に埋める時の辛さや悲しさが口をついて出る。生き残って日本の土を踏んだ時、申し訳なさから人生を賭けて彼らを弔おうと決心した。Mさんにとっての戦争は正義や大義を語るものでも、まして歴史的意義を論じるものでもない。身近な人々をわけもなく次々と失った底なしの喪失感にほかならない▼別のある一日、香月泰雄絵画展を観る機会があった。彼もまたシベリア抑留者である。黒と黄土色を基調とした香月の絵にはシベリアの寒さ、飢え、絶望、郷愁、そして死が克明に描かれていた。死が作り出した心の大きな穴を香月はシベリア体験を描くことで、そしてそれを後世に残すことで埋めようとしたのである▼Mさんといふ香月といひ、真に戦争を体験したものがそれを語る時、口をついて出るのは愛すべき人や物が理不尽に奪われていった事実である▼しかし、愛するものの喪失が無ければ真の平和が語れないとしたら、悲しみの文字で綴られた歴史は何を意味するのであるのか▼今、新しい歳が明けた。心を新たにし何かを始めようとするのなら、いまそこにある大きな危機を自らの命に関わる重大事と認識し、それを食い止めるための力強い一歩を踏み出して欲しい。

写真説明は3面に掲載。



石川県保険医協会
会長 井沢 宏夫
(金沢市・内科)

「市場原理」政策に歯止めを

新年明けましておめでとうございます。
 新たなこの一年、会員とご家族、従業員の皆様の健康と診療の益々のご発展をお祈り致します。

旧年は例年になく度重なる台風や集中豪雨、果ては大地震で甚大な被害がありました。運よく当地は災害から免れ平穏だったことを感謝したいと思います。

協会にとりましては、記念すべき創立30周年を迎え、同時に長年の念願であった会員1,000人達成を成就した年でした。

旧年の診療報酬改悪は比較的軽微でしたが、診療では引き続き「受診抑制」があり、レセプトは社保の著しい減少と国保の相対的増加がみられ、厳しい世相の反映を垣間見る思いでした。

秋に入り、「混合診療を解禁せよ」という動きが顕著となり、皆保険制度を崩壊させる「混合診療」や「株式会社参入」に反対する行動が起き、協会も医師会と共に参加してきました。

厚労省は新たに数年後をめどに「高齢者医療制度」(75歳以上に狭め、保険料負担を求める)や「国保・健保(政管・組合)を県別に再編成」(地域の財政力に応じた診療報酬単価と保険料、国の追加財源なし)などを提案しようとしています。

小泉内閣の「市場原理」にもとづく政策は、「国民の命と健康」にかかわる公的医療保険にも容赦がありません。国民の一人でも多くに事実を伝え、「市場原理」政策に歯止めをかけねばなりません。保険医の経営と権利を守りより良い医療制度のために、今年も頑張りたいと思います。どうぞよろしくお祈りします。

謹賀新年



本年も
どうぞよろしく
お願い致します。

本号は保険医協会未入会の先生方にもお届けしました。

保険医協会にぜひご入会下さい!

保険医協会は
国民医療の充実と
保険医の生活を守ります。



会員数 1,000人
医科 722人、歯科 278人

入会の方法は

お電話または同封の入会申込ハガキに必要事項を記入のうえ、ご返送下さい。

◎会費 (月額)
開業医 4,500円 / 勤務医 3,800円
※3カ月ごとに銀行口座から引き落としさせていただきます。

◎入会金 なし

◎連絡先 〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号
(太陽生命金沢ビル6F)

石川県保険医協会

電話 076(222)5373 FAX 076(231)5156
E-mail ishikawa-hok@doc-net.or.jp

石川県保険医協会

第31回

定期総会のお知らせ

とき

2005年 3月 5日(土)
●午後6時～9時

ところ

金沢都ホテル 7階 飛翔の間

第1部 総会議事 / 午後6時～7時

第2部 記念講演 / 午後7時～9時

テーマ ジャーナリストから見た
今後の医療(仮題)

講師 読売新聞大阪支社 科学部記者 原 昌平氏

◎詳しくは、後日案内チラシをお送りします。

保団連地域医療活動交流集会

「痴呆は恥ずかしいから隠す」から
「痴呆は隠すことが恥ずかしい」へ

理事 三宅 靖(金沢市・内科)

痴呆を地域で
支えるために

十一月二十七日・二十八日、東京・三省堂文化会館ホールにおいて保団連地域医療活動交流集会が開催されました。地域医療という点とあまりにも多くの分野を含まれることになり、とかく焦り、この人たちが地域でどう支えていくかを考えた人地域で支える」というテーマに絞って報告・質



三省堂文化会館で開かれた保団連地域医療活動交流集会

見えになり、喜びの声を聞かせてくださいました。いずれの報告も「口から食べる」ということがいかに生きる喜びに直結しているかを思い知らされ、自分自身が内科医として高齢者を診る立場にありながら、口腔内の所見をおろそかにしがりであることを自省することになりました。

ネットワークで
QOLを改善

第二セクションの報告

歯科医による
口腔ケア実践

十一月二十七日・二十八日、東京・三省堂文化会館ホールにおいて保団連地域医療活動交流集会が開催されました。地域医療という点とあまりにも多くの分野を含まれることになり、とかく焦り、この人たちが地域でどう支えていくかを考えた人地域で支える」というテーマに絞って報告・質

第一セクションは歯科からの報告で、最初は鹿児島協会の新屋俊明氏からでした。氏は鹿児島市郊外にある四百床の老人病院に勤務されており、一九九七年から院内に委員会を立ち上げ、全職員が組織的に口腔ケアに取り組めるシステムを作り実践されています。また、残存歯と口腔内組織の保護に義歯が有効であり、積極的に調整されているとのことでした。

次演者の森本主税氏は、東京都北区の開業歯科医師です。まったく経口摂取ができず経鼻経管栄養で在宅介護となつた患者さんに胃ろうを勧め、在宅で精力的に口腔ケアを行い、経口でも食事ができるようになった事例の報告でした。この間の患者さんの表情の変化が大変に印象的でした。実際にこの患者さんの介護をしているご家族も会場にお

見えになり、喜びの声を聞かせてくださいました。いずれの報告も「口から食べる」ということがいかに生きる喜びに直結しているかを思い知らされ、自分自身が内科医として高齢者を診る立場にありながら、口腔内の所見をおろそかにしがりであることを自省することになりました。



最近の消毒に関する
考え方について

北山 吉明(金沢市・形成外科)

最近、私たちが日常診療の中で行っている「消毒」の目的は創部や手術部位における「殺菌」だが、その効果に深く関係する要素として薬剤濃度、作用時間、薬剤温度の三つがある。この内、くわの条件がある。消毒の目的は創部や手術部位における「殺菌」だが、その効果に深く関係する要素として薬剤濃度、作用時間、薬剤温度の三つがある。この内、くわの条件がある。消毒の目的は創部や手術部位における「殺菌」だが、その効果に深く関係する要素として薬剤濃度、作用時間、薬剤温度の三つがある。この内、くわの条件がある。

主体的生活の
権利の擁護を

第三セクションは、ある程度進行してしまった痴呆を看る試みです。東京都足立区でいち早く重度痴呆ケアの取り組みを始めた。東京都足立区でいち早く重度痴呆ケアの取り組みを始めた。東京都足立区でいち早く重度痴呆ケアの取り組みを始めた。

石川の活動も
全国レベルで

一口に「痴呆を持つ人」を支えるといっても、早期発見、専門機関での治療、リハビリ口腔ケアなどの感

このコーナーの原稿を募集しています。

第8回 会員デビュー講演・シンポジウム②

テーマ 今、求められる有床診療所とは

一外科の開業医院として

“どこまでやれるか”

森クリニック 院長 森 善裕 (七尾市・外科)

二〇〇一年十月、七尾市 師一人、運転手一人、私を 国分町に十九床の有床診療 含め十六人でスタートしま

この時世に有床にした 開業にあたっての方針と して、職員は全員正職員と 思われ、かえって入りづ ない患者もそこへ入るだけ でお尻をみてもらっている と思う、かえって入りづ らいと言われました。「こ



有床診療所における地域医療についてのプレゼンが

面に出したことで、受診し にくく、また、肛門疾患で ない患者もそこへ入るだけ でお尻をみてもらっている と思う、かえって入りづ らいと言われました。「こ

希望します。手術はどこで 受けてもいいのです。しか ども、退院して一年ぐらひは 希望します。手術はどこで 受けてもいいのです。しか ども、退院して一年ぐらひは



講演に立つ森善裕会員

活と治療を気兼ねなく並行 させていくことが可能だと 思います。現在も約十人の 方に、こういった形で化学 療法を受けていただいでお ります。

また、不幸にも癌の患者 さんで再発を認めた場合、 仕事を休んでいる人であれ ば土日を利用して点滴を受 けたり、あるいは化学療法 などを一日入院として安全に受 けることができ、日常の生

医師とコ・メディカルのための講演会



「脳血管障害と排尿障害— 裃の関係」 重要なコ・メディカルの役割 医療連携も不可欠

理事 西川 忠之 (辰口町/泌尿器科)

医師とコ・メディカルの ための講演会の排尿障害シ リーズ第三回「脳血管障害 による排尿障害— 裃の関 係」が、十一月二十五日、

金沢都ホテルにて行われ た。講師は石浦嘉之医師 (金沢医療センター泌尿器 科) で参加人数は六十一人 であった。

まず、脳血管障害による 排尿障害すなわち神経因性 膀胱の病態について、つい



講師の石浦嘉之医師

ビリの現状につき解説。さ らに、病院泌尿器科医の立 場より神経因性膀胱の在宅 限界、コ・メディカルや一

医療に向けて排尿における ADLの改善見込みやその 限界、コ・メディカルや一

副題の「裃の関係」は脳 血管障害の急性期を脱し、 リハビリと共に徐々に機能 回復がなされるに伴い、尿 道留置除去後、尿失禁や尿 閉であった人が徐々に改善 してゆく様子を上下が同 じように改善してゆくとい う意味で裃と比喩した。パ

第9回 会員デビュー講演・シンポジウム

とき 2005年2月22日(火) 午後7時半~9時 ところ 保険医協会 会議室 金沢市尾張町2丁目8の23 太陽生命金沢ビル6階 電話 076-222-5373

- 講演 ①柳田 隆 会員 (やなぎざん眼科クリニック/金沢市・眼科) ②橘 秀樹 会員 (加賀たちばな元気クリニック/加賀市・内科) ③木 在和 会員 (べんクリニック/松任市・泌尿器科)

詳しくは後日、案内チラシをお送りします。

社会保障・社会福祉大事典

Encyclopedia of Social Security & Social Welfare

事務局
工藤 浩司

1989年に旬報社から出版された「社会保障・社会福祉事典」が、このたび「社会保障・社会福祉大事典」として全面的に改訂され刊行されました。社会保障の分野ではさまざまな解説書や事典が出版されていますが、本書のように、制度の具体的な活用方法から始まり、制度の目的、理念、政策課題、その解決策、そしてそれらを支える理論、歴史、統計資料を網羅して1冊にまとまっているものは他に類をみないと思います。

本書の主な内容は次のとおりです。第1部「社会保障・社会福祉のしくみと利用」では、複雑な社会保障制度をライフサイクルに沿って実務に即して解説しており、実用的な「制度活用事典」として使えるようわかりやすい記述となっています。第2部「社会的総合生活保障と社会保障・社会福祉の制度」は、社会保障制度の現状を紹介するとともに、現行制度の課題をどのように解決すべきかという具体策にまで触れています。第3部「社会保障・社会福祉の理論」では、第1部の制度活用解説、第2部の制度内容解説、課題提起を受けて、その理論的根拠を提示しています。社会保障分野の研究者のみならず広範な専門分野の研究者が執筆した「理論編」です。最後の第4部は、社会保障に関する基本データや統計資料をまとめています。基本統計資料については付録のCD-ROMにも収録されており、データの活用を容易なものにしています。

ここ数年の社会保障構造改革の動き—社会保障の市場化・営利化を基調とした政策—により、社会保障制度は崩壊の危機に立たされています。介護保険、支援費制度、公的年金改革、生活保護と社会保障制度全般における「見直し」の動きは急ピッチです。医療制度では「混合診療」の解禁施策が進行中であり、公的医療保険の給付範囲の縮小施策を政府にこのまま進めさせてしまうか否かの重要な分岐点に立っています。このような時期に、改めて人権としての社会保障—人間の尊厳、自己決定—の理念を生かし、人権保障を具現化する社会保障制度を作っていくために、本書は欠かせないものであると思います。社会保障の研究者のみならず、医療従事者はじめ社会保障各分野の従事者の皆さん、そして制度を実際に利用するすべての人に、本書の購入をお勧めします。

なお、購入希望の方は、保険医協会までご連絡いただければ、著者紹介価格(定価31,500円のところ、22,680円)にて斡旋いたします。



社会保障・社会福祉大事典
発行日：2004年10月20日
出版社：旬報社
編集：事典刊行委員会
造本：B5判上製函入 950頁
定価：31,500円(税込み)
※お申し込みは保険医協会まで。

協会に
申し込めば
大幅割引!

31,500円→22,680円

電話 076(222)5373

FAX 076(231)5156

E-mail:ishikawa-hok@doc-net.or.jp

社会保障・社会福祉大事典 編集委員

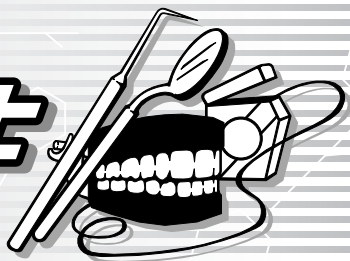
- | | | | | | |
|----------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----------------------|---------------------------|
| 一番ヶ瀬康子
●長崎純心大学教授 | 井上 英夫
●金沢大学教授 | 岩田 正美
●日本女子大学教授 | 植田 章
●佛光大学教授 | 大谷 藤郎
●国際医療福祉大学総長 | 大友 信勝
●東洋大学教授 |
| 唐鎌 直義
●専修大学教授 | 河合 克義
●明治学院大学教授 | 河野 正輝
●熊本学園大学教授 | 里見 賢治
●大阪府立大学教授 | 中田 照子
●同朋大学教授 | 萩原 康生
●大正大学教授 |
| 早川 和男
●長崎総合科学大学教授 | 保母 武彦
●島根大学教授 | 牧里 每治
●関西学院大学教授 | 松村 祥子
●放送大学教授 | 宮田 和明
●日本福祉大学学長 | 相野谷安孝
●中央社会保障推進協議会事務局長 |

本事典の5大特色

- 1** ライフサイクルに応じた制度の活用法
妊娠・出産・育児・子育てから老後保障まで、ライフサイクルに対応した社会保障・社会福祉制度の活用法を具体的にわかりやすく例示。
- 2** 歴史・理論から実用まで、全4部で構成
「社会的総合生活保障」の視点からの社会保障・社会福祉の歴史・思想・理論の解説、国際比較、そして制度の利用方法から基本データまで全4部で構成。
- 3** 170名余に及ぶ第一級の執筆陣が集結
福祉分野はもとより経済・法律・行政・社会などの広範な、第一級の学者・研究者、行政機関・福祉諸団体の専門家170名余が編集・執筆に参画。
- 4** 引きやすく使いやすい、ていねいな編集
詳細な「目次」、理解が深まる「関連項目」の表示、知りたい事項が即座に引ける「50音順索引」など、使いやすさを追求したていねいな編集。
- 5** 最新の統計資料を収録したCD-ROM付き
本書に掲載した国内外の最新データに基づく基本統計をCD-ROMにも収録。目的に合わせてデータを利用できる。

The (5回シリーズ) 歯科衛生士

館 真樹
(平田歯科医院・歯科衛生士)



その④ 子育てと仕事の両立に奮闘する歯科衛生士

平田歯科医院で歯科衛生士をして10数年。ここまで続けて来られたのは、院長、スタッフのみなさん、患者さん、主人、母、子どもたちのおかげだと思います。

女性は仕事を続けていく上で結婚、妊娠、出産が大きな壁になると言えます。幸い、私の場合、結婚しても自分の母と一緒に暮らしているので、結婚の時は特に問題はありませんでした。しかし、子どもができる、やはり子どものことが大事になります。昨年の3月、私は2人目の出産のため、産休を頂きました。上の子は2歳半で、私が朝から夜まで一緒にいるのがうれしいのか、べったり甘えていました。近くの児童館に行っても、みんなお母さんと一緒に来ていて、おばあちゃんと一緒に来ている子はほとんどいませんでした。2人目の出産を機に仕事を止めて子どもと一緒にいてあげた方が、子どもは喜ぶだろうと思いましたが、やっぱり、今まで見てきた患者さんを見続けていきたい気持ちの方が強

かったのです。

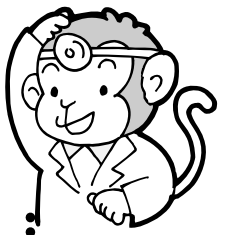
ある程度、良い状態になった方でも、治療が一時中断してしまうと、また、前の状態、さらにはもっと悪化した状態になるケースを何回も見てきました。やはり、その人の良い状態を続けていくには、その人に合った期間でメンテナンスを続けていくことが大切だと強く思います。

私は、その人の良い口腔内の状態と、今まで築いてきた患者さんとの信頼関係を続けていきたいと思っています。今年の4月から新しいスタッフも入ったので、私の勤務は、半日を週4～5日出ています。来年4月には、上の子ども幼稚園に入園する予定なので、もう少し勤務時間を増やしたいと思います。子どもたちには、一緒に居れなくて淋しい思いをさせる代わりに、カリエスフリーをプレゼントしたいと思います。午前中は子どもと一緒に出かけ、午後、子どもが昼寝をするので仕事に来ています。毎日忙しく、一週間は、あつという間に過ぎていきます。時間の大切さを改めて感じます。患者さんも大切な時間を作ってメンテナンスに通っていただいていると思うと、できるだけ予約通りに進めたいと思います。

さらにより多くのカリエスフリーの人たちができるように、メンテナンスの方々と良い関係が続くように、私なりにがんばりたいと思います。

最後に、「結婚しても、出産しても、働ける職場に」と考えてくれる院長に感謝しています。





おサル先生の 在宅医療入門

67

小川 滋彦(金沢市・内科)

『在宅NSTの訪問栄養指導』の巻(その三)

八方ふさがりだった。何事も拒絶するAさんに、おサル先生は困り果てた。耳鼻咽喉科のドクターは胃ろうの適応だと言う。しかし、それをAさんに納得させるなんて、ねずみがネコに鈴を付けるより困難だと思つた。実は、奥さんが最後の手段として呼んだ救急車を、本人が追い返してしまつたその日のこと。「せめて点滴でもしてやめて・・・」と泣きつかれ、おサル先生は久しぶりにAさん宅を往診した。以前にも増してやつれた上に顔面浮腫を認めるAさんの状態に、予想はしていたものの少なからず驚いたおサル先生は、奥さんに請われるからというよりも、本心から栄養点滴の必要性を説いた。しかし、その申し出は決して受け入れられることはなかつた。点滴もさせてくれない人にどうやって胃ろうの話の切り出すことができるか。

ただ、おサル先生もまったく手をこまねいていたわけではなかつた。ちよつと強引かな、とは思つたが、すでに最初のころに奥さんに頼んで担当のケアマネージャーを代えてもらった。平田麗美さんと言つて、おサル先生とは十年來のつき合ひのある介護支援センターの責任者である。困つた時にいろいろ相談することができたし、平田さんも主治医のいない患者の往診をおサル先生に依頼してくることがあつた。そんな福祉のすこ腕ならAさんにどんなアプローチをするだろう。きつと医者とは違つた切り口で問題解決の糸口を見つけてくれるのではないかと、そのような期待を抱いて、訪問栄養指導は介護保険の居宅療養管理指導(管理栄養士による)で、一回五百三十単位を月二回まで請求できる。おサル先生は事態打開のためには持ち出しになつても構わない、回数制限にとらわれず訪問するよう理栄子に伝えた。非常に困難な症例であること念押ししながら、理栄子はAさんの奥さんと電話で打ち合せて、さっそく翌日から訪問を開始した。第一回目と二回目はAさん本人が書齋に立てこもつてしまひ、空振りに終わつてしまつた。それでも理栄子は持ち前の明るさで、粘り強く三回目の訪問を行った。今度は奥さんの許可を得た上で、這つて書齋に逃げ込もうとするAさんを追いかけ、理栄子は本人に無断で

第7回(最終回)社会保障セミナー

- とき** 2005年1月20日(木) 午後7時半～9時
- ところ** 保険医協会 会議室
- 演題** 人権のない手をどう育てるか
- 講師** 井上英夫・金沢大学法学部教授
- 担当者** 井沢会長

※参加者への宿題として、①人間の尊厳とは何か、②医師を「人権のない手」とする方策如何の2題が出されています。

書齋に押し入つたような形になつてしまつたが、Aさんは出て行けとも言わず、観念したかのように彼女のはじめの自己紹介を聞かされることになつた。

「わたくし管、管・理栄子と申します。Aさんに食べていただきやすいお食事を奥様と作らせていただきたいと思ひ、おサル先生からやつてきました。」

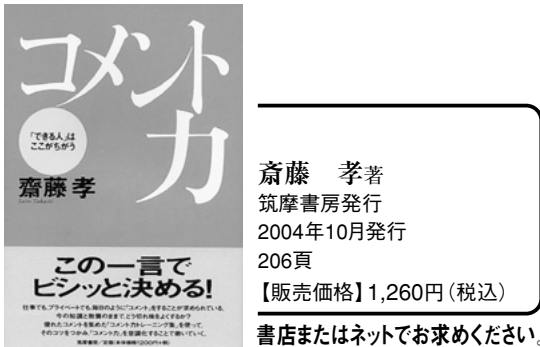
理栄子があまりに大きな声で話すので、Aさんは圧倒された様子だったが、しばらくしておもむろに「カンだつて? 変わった名前だね。君は年金未納で辞めさせられた政党政党首の親戚かね。」

「あの方は草がむりですわ。わたくしは竹がむりです。」

- コメントとは**
短く整理された言葉が重要であり、流れに杭を打つようなタイミングやレスポンスも非常に重要である。また、コメントをするには覚悟が必要である。それが人間的な魅力になる。
・客観コメント; 誰が見てもそうだといいところを見据えて言う要約スタイルで、それが核心をついていると評価される
・主観コメント; 自分なりの主観で言う新しい視点や驚きを喚起するもの
- コメントの基本**
具体的なものを引用しつつ、周辺の役に立つお徳な情報を入れて、プラス自分の全体に対する印象を述べる。「平凡なことは言うまい」という意志が必要である。
コメントは基本的に前もって考えておくものと思つたほうがよい。
・対象についての話から離れない
・違いについて敏感になる
・結晶化した言葉である
・オリジナリティが見える
- 優れたコメントとは**
優れたコメントとは、新しい目でそのものを見ることができるようになることである。また、次に展開していく起爆剤になるかどうかが基準になる。優れたコメントは、それを言われた瞬間だけでなく、その後から効いてくる。非常に賞味期限が長い。
・内容が面白い(見る視点がいい、角度がある切り口である)
・表現が面白い(気の利いた言語表現である)
- コメントにも作法がある**
あら探しや弱点をついてしまいがちだが、それは質の低いコメントである。批判するなら一番エネルギーを注いだところを見抜いて、対象にすべきである。
批判的なコメントを言ったとしても、コメント者の身分は保障される。またその批判は相手に対する全人格的な攻撃にはならないルールを作っておくことが大切である。
聞いているほうもコメントにランクがあることを意識すべきである。コメントされた相手、あるいはそれを聞いている人にどういふ効果をねらっているのかという視点から眺めてみると、はっきりランクが見えてくる。
- 立ち位置**
スタンスが違つるとコメントは変わってくる。自分は何の立場で言っているのか、誰に対して言っているのか、その立場性を頭に入れてながらコメントすれば、よりの確かなコメントができるようになる。また、コメントを注意深く見ていくと、その人と他者との関係性を知ることができる。
- 「コメント力」の鍛え方**
「コメント力」とは、実は準備しておくことが大切である。違いについて敏感になる、コメントを常に考えている、この習慣が重要である。当意即妙に答えるのは、能力というよりは習慣である。キーワードを文字にすることでコメントは磨かれてくる。事前に、短くてインパクトのある言葉を3つ、4つ書いて用意し、自分のツボであるコメントをあらかじめ作っておく。

新刊紹介 「コメント力」

—「できる人」はここがちがう—
紹介者 小島 登 (内灘町・歯科)



患者指導に、会議にコメントセンスが毎日問われている。もともと日本人はコメント下手の国民である。アメリカ人のようにジョークを利かすこともなければ、フランス人のように人と変わったことを言おうとするわけでもない。「まねる力」「段取る力」「コメントする力」の3つの中で日本人と欧米人との差が顕著に現れるのは、この「コメント力」である。優れたコメントを集めた「コメント力トレーニング集」を使って、そのコツをつかみ、「コメント力」を意識化することで磨いていきたい。



国際高齢者年・石川INGOが主催して開かれた「高齢者の虐待の防止を考えるシンポジウム」

高齢者の権利擁護と虐待の防止を考えるシンポジウム

国際高齢者年・石川INGO事務局員 寺本 紀子

リレー連載

介護保険見直しをどう見るか

その③

軽度の認定者を新予防給付の対象に?

介護相談センターふれあい 黒岡 有子
(城北)ソーシャルワーカー



必要なサービスで 重度化を防止

現在、介護保険の見直し作業が進められています。その中で厚生労働省は、要支援・要介護1などの軽度者に対するケアプランは、単品で固定的サービスである、またサービスの利用が本人の能力実現を妨げていると、不十分な根拠に基づいて主張しています。そして軽度者(痴呆疾患等を除く)に対するサービスを制限し、新・予防給付のサービスを提供するとしています。これについて、私がケアマネジャーをさせていた

Kさんは七十歳の男性で、アパートで一人暮らしをしています。一人でいると、食事をしたり買物をする意欲がわかず、栄養失調で入院を繰り返していました。そのため要介護認定の申請をし、ヘルパーが訪問して、買い物・調理・掃除の援助を行う計画を立てました。食事が確保されるようになってからは、栄養失調にならなくなりました。しかしその後、唾液が歯にくっついて取れない、便が出ない、お腹が痛い、深夜で

も病院を受診するようになり、また(精神科受診中)。そして症状がよくなるなら、市内の病院を転々としています。また他者とのふれあいや入浴の目的で通所リハビリも利用していますが、通所リハビリから自宅に戻ると、お腹が痛いとケアマネジャーに電話がかかっています。このように、一人でいると不安感が強いので、毎日夕方、ヘルパーが訪問しています。

Kさんが受けている介護サービスは、食事・入浴などの生活の基本部分を支援するものです。また、ヘルパーの定期的な訪問や、通所リハビリの利用で定期的

に外出することで、社会とのつながりがもてるのです。確かにKさんのケアプランは、サービスが二種類ですが、法定メニューが九種類しかなく、また支給限度額内に収めるため、単品にならないを得ないのです。Kさんが利用しているのは必要最低限のサービスです。私は、Kさんはこの必要サービスをj利用することで、介護度を軽度化させず、人間らしい生活を何とか維持していると考えています。この援助がなくなれば、Kさんの生活はどうなるのでしょうか。

Kさんは、本当は施設に入りたいと希望していません。しかし、痴呆のないKさんはグループホームに入らず、要介護1では実際には老人保健施設、特別養護老人ホームにも入れません。また契約制度の下、入所には保証人が求められ、親族がいないKさんほどにも入れるところがありません。

見直し案は、まだはっきりしないところもあります。Kさんのように軽度の人

軽度者にも 必要なサービスを

軽度の人は、これまで通り必要な介護給付が利用でき、新予防給付としてあげられているサービスは、軽度者に限らず、必要な人が受けられるよう、現在の介護給付に新たなメニューとして追加すべきだと考えます。

高齢者の 虐待防ぎ

高齢者の人権の確立と福祉拡充、介護保険における権利擁護を目的に、活動している国際高齢者年・石川INGO(事務局・保険医協会)が、十一月二十日に開いた「高齢者の権利擁護と虐待の防止を考えるシンポジウム」には六十六人の参加者がありました。

基調講演を行った高野範城弁護士は、日弁連の高齢者障害者の権利に関する委員会の委員長として、今一

番ホットな情報、二〇〇四年十月二十日発表の日弁連「高齢者虐待を防止するための提言」を届けてくれました。

高野範城氏は、日弁連の高齢者障害者の権利に関する委員会の委員長として、今一

専門職こそ 人権意識を

高野範城氏は、日弁連の高齢者障害者の権利に関する委員会の委員長として、今一

高野範城氏は、日弁連の高齢者障害者の権利に関する委員会の委員長として、今一

市民への 情報提供を

高野範城氏は、日弁連の高齢者障害者の権利に関する委員会の委員長として、今一

在庫あります。

『福祉マップ』

改訂第6版

■会員には、一冊無料で
お送りしました。(7月初旬)

- 社会資源マップ
- 施設一覧
- 支援費制度対応
- 県下市町村の福祉制度一覧

■A4判 ■220頁
■1,500円(税込)

FAX 076(231)5156

※追加注文は保険医協会まで
FAXで、送料サービスでお送りします。

問われる医師の戦争責任

今、金沢から731部隊を考える

—人権を守る医療をめざして—

二十世紀は戦争の世紀と言われる。日本の細菌部隊731を「悪魔の飽食」で知った。二十数年前、森村誠一氏によって世に出た作品である。医師を志すものとして、その告発内容から受けた衝撃は計り知れない。その思い出さず、時間という流れの中で風化しようとしている。しかし、果たしてそうだろうか。折しも二〇〇四年十月、東京で世界医師会総会が開催された。「武力紛争時の医の倫理に関するWMA決議修正案」第三条「人体実験を含む研究を、自由を奪われたすべての人、特に民間人や軍の捕虜、および被占領国民に対して行うことは固く禁じられている」この宣言は過去のものではない。今この日本で採択されたものなのである。イラク戦争、アフガン戦争、そしてパレスチナ、アフリカ、ソ連。人の血は流され続けている。731は過去の遺物ではない。今日の前にある危機なのである。人の業があやなす幾多の過ちを人類は依然として克服できてはいない。二十一世紀を生かすために、もう一度731部隊を考えてみたい。人間として、そして今を生かす一人の医者として、再び同じ過ちを繰り返さぬために、辛い過去を検証し、未来を生かしたい。今、金沢から、731部隊を考える。それが今、われわれがやらねばならないことだからだ。

事件を風化させないため、ゆかりの地、金沢から発信

【司会】731部隊について、731部隊と関係が深い方々から、お話を伺いたい。関係が深い方々から、お話を伺いたい。関係が深い方々から、お話を伺いたい。

【一助】医学部に入った一助は、戦後の日本医学界が依然として、「戦争中の医師たち」の総括をしていないこと。もう一つは、この金沢が731部隊のゆかりの地であり、助先生がその追求の先頭に立っていること。その追求の先頭に立っていること。その追求の先頭に立っていること。

【井上】私たちが731部隊の存在を学生たちが疑い、そして動くこととしたのは、一九五〇年ごろのことだ。一九五〇年ごろのことだ。一九五〇年ごろのことだ。一九五〇年ごろのことだ。

【井上】私たちが731部隊の存在を学生たちが疑い、そして動くこととしたのは、一九五〇年ごろのことだ。一九五〇年ごろのことだ。一九五〇年ごろのことだ。一九五〇年ごろのことだ。



●井上 英夫 氏●
金沢大学法学部教授

石井四郎が金沢大学の石川太刀雄丸氏を頼ったことは想像に難くありません。結局、私が本場に731部隊の問題に向き合ったのは一九八〇年代のミドリ十字による薬害エイズ事件がきっかけからでした。非加熱製剤がエイズの元凶だと知りつつ、一年一カ月にわたり、売り続けたミドリ十字。私はその中に、731部隊から受け継がれている人権無視の思想を見たのです。ミドリ十字こそが731部隊の戦後の受け皿でした。石井四郎は、四高、京大、石井の後に続いた増田知貞氏も金沢出身で四高、京大です。それから二木秀雄氏、彼は四高、金大(金沢大学)。そして石川太刀雄丸氏は京大から731部隊、そして金大病理教授。金沢は、まさに731部隊と深く関わっています。だからこそ、金沢から731部隊を考えたいのです。特に若い人たちに731を問い直してもらいたいのです。

外に731、内にハンセン病 日本社会の原罪の解明を

【井上】戸田正三氏についてはいかがですか。【一助】戸田正三氏は京大で石井四郎を指導した教官です。731部隊を平原に送り込み、そして戦後、初代金沢大学学長となりました。【井上】戸田正三氏は一九四九年から六一年まで学長を務めています。一九五二年、学術会議で「細菌兵器禁止に関するジュネーブ条約の批准を国会に申し入れ

【井上】私たちが731部隊の存在を学生たちが疑い、そして動くこととしたのは、一九五〇年ごろのことだ。一九五〇年ごろのことだ。一九五〇年ごろのことだ。一九五〇年ごろのことだ。

【井上】私たちが731部隊の存在を学生たちが疑い、そして動くこととしたのは、一九五〇年ごろのことだ。一九五〇年ごろのことだ。一九五〇年ごろのことだ。一九五〇年ごろのことだ。

座談会出席者

- 【金沢大学法学部教授】 井上英夫氏
- 【15年戦争と日本の医学】 医療研究会幹事長 蒔 昭三氏
- 【石川県保険医協会会長】 井沢宏夫
- 【石川県保険医協会理事】 小川滋彦
- 【石川県保険医協会理事】 大平政樹

「京大を卒業してから、石井の傘下に加わった。そして石川班の班長になり、最初は死体解剖を命じられる。それがやがて生体解剖へと変わり、石川氏自身はそれで良心の呵責に襲われる。そこから逃れるために、やがて精神病を装い、帰国を許される。その後、彼は731部隊には戻らなかった。彼の内心を知る貴重な資料だと思います。その後、彼は金大の教授となるわけですが、731部隊との関係は決して公にしない。【井上】私が731部隊のことを知ったのは一九八一年、森村誠一氏の『悪魔の飽食』でした。そして、それよりシヨックを受けたのは、一九八九年に731部隊を描いた香港映画『黒い太陽731』(監督ムウ・トンフエイ)です。中でも、石井四郎が部下に向かって

(十二面に続く)



訪昭三氏の豊富な資料と事前学習で臨んだ座談会

(十二面の続き)

【勅】そうですね。
 【井上】日本という国は、同じ日本人同士での人権侵害という歴史はあるのですが、基本的には他国からの侵害というのではないですよ。韓国の従軍慰安婦問題、向こうでは日本軍慰安婦と呼ぶわけですが、その問題で韓国の方とお話をするうんです。まず、侵略は秀吉の文禄・慶長の役から始まる。日本人はとっく歴史認識に裏打ちされた人権感覚の差が横たわっているのです。

【勅】飯島保(注)って方を卒業後、東大伝研へ入る。そこで彼は頭角を現すので五年九月に東大の伝研(後の国立予防衛生研究所)にある自分の研究室でガス自殺した助教です。自分が戦時中に南京の榮1644部隊で数々の生体実験をした自責の念からでした。(注) 出自・常石敬一、朝野三著『細菌戦部隊と自己決した二人の医学者』新潮社・原著と同じく仮名として使用)

【勅】彼はね、妻にだけ一通の遺書を残しているんです。「吾、吾が罪を知る」と・・・彼の父は金沢医専出身で、彼は父の志を継ぎ、青山学院から一高・東大へと進むんです。医学部

【勅】彼らはね、妻にだけ一通の遺書を残しているんです。「吾、吾が罪を知る」と・・・彼の父は金沢医専出身で、彼は父の志を継ぎ、青山学院から一高・東大へと進むんです。医学部

【井沢】もちろん国全体の問題もありますが、やっぱり医学界自身がきちんと総括しなくてはいけないことですよ。【勅】二〇〇四年十月二十九日付の朝日新聞に、こういう記事がありました。「ホロコースト自由で議論を」私の研究者大学停職という見出しです。発端はリオン大学のゴンシェ教授の発言です。「ナチスの収容所における死者数について、歴史から自由に論議し、ガス室の有無を歴史家の判断に任せるべきだ」と。これに対して、リオン大学は、「何を言っている。あれはもう確定したことなんだ」と。【勅】政府の見解で、この教授は一月月の停職処分です。シラク大統領も「ホロコーストに疑問を唱える宗教論者は厳しく罰せられるべき」と言っている。日本とはまったく歴史認識が異なっているんです。

総括をしない日本の医学界 GHQはなぜ免罪したのか

【井上】それとかかわって、もう一つGHQ側の問題があるでしょう。GHQがそういう犯罪を暴き、断罪していれば、もっと多数の死刑囚が生まれ、否応なく日本の医学界も変わらざるを得なかったでしょうね。GHQのかかわり方については、どの程度まで説明されているんですか。

【勅】非常に重要な指摘ですが、この説明と責任についてはこれからですね。

【司会】なぜ起こったかということはなかなか検証できませんが、もう一つの大きな問題があります。なぜ

【井上】結局、731部隊については、GHQが免罪したんです。なぜ免罪したかという点で、当時すでに「冷戦時代」が始まっていたからです。アメリカはソ連より優位に立つために、どうしても731部隊の実験データが欲しかった。そして、その事実をソ連に知られたくなかった。だから、裁判で騒がれることさえ嫌った。アメリカは731部隊を免罪しただけでなく、その事実を封印したので、その意思通り、731部隊は戦後、長い間その存在を公にすることはなく、医師たちがその責任を問われることもなかった。

(十四面に続く)



●井沢 宏夫● 会長

【小川】その免罪したという時点で、もう日本という国が完全にアメリカの配下に突っ込んだことですね。

【井上】もう一つ。九大の生体解剖事件がありますね。あれは、国際B級裁判で横浜で審判を受けるわけ

(十四面に続く)



●小川 滋彦● 理事

憲法が「明」の部分で 731部隊が「暗」の部分

【井上】韓国の政治学者と話をしていると「日本は戦後変わったというけれど、ちっとも変わっていない」と言うんです。「どうしてか」と聞くと、「天皇がいてじゃないか」の一言です。天皇制が残されたのはアメリカの占領政策の転換によるものだというのには有名な事実です。そこが一点。一方で憲法と731部隊の責任というところで言えば、一つは原爆、そして731部隊が「暗」の部分

【井上】韓国の政治学者と話をしていると「日本は戦後変わったというけれど、ちっとも変わっていない」と言うんです。「どうしてか」と聞くと、「天皇がいてじゃないか」の一言です。天皇制が残されたのはアメリカの占領政策の転換によるものだというのには有名な事実です。そこが一点。一方で憲法と731部隊の責任というところで言えば、一つは原爆、そして731部隊が「暗」の部分

(十二面の続き)

です。その両方を追って...
【井上】アメリカの責任を問うということでしょう。

【一助】占領政策や冷戦の問題というの、われわれの力を越えています。やはり生体解剖していたこと、私はそこから問題を究明したいと思っています。どうして生体解剖をやっていないが、それを人道に対する犯罪と告発しなかったのかという点で、私はアメリカを訴える根拠があると思う

日本医師会の対応は

「それはもう決着済み…」

【一助】カリフォルニア大学にフランク・プラウという皮膚科の医師がいるんです。彼が五、六年前から世界医師会議の度に「日本医師会が731部隊にもっと関心を持つべきだ」という決議案を出しているんです。ところがその提案は否決され続けているんです。日本医師会は、世界医師会議に加入する際、過去に対する反省を求められて、731部隊に対する簡単な見解を出して、加入を認められた経緯があるんです。しかし、その見解は総括や反省というものはほど遠い内容なんです。だから、日本医師会も政府の答弁の延長線上に立つんじゃないかと、自分たち自身の問題として検証して欲しいと思うんです。

【井上】具体的に、日本医師会を動かすには、どうしようふうにしたらいいいのでしょうか。

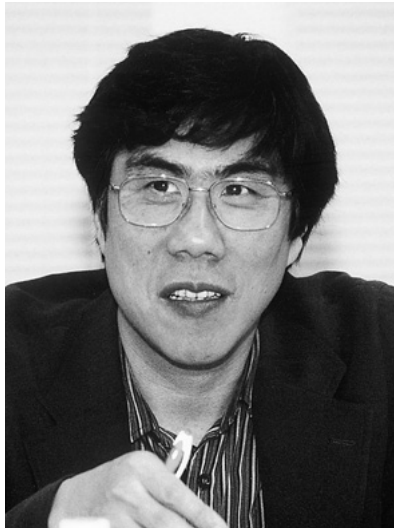
んです。

【井上】アメリカの責任を問うということでしょう。それこそ裁判の問題なんです。政治的な問題を法的に明らかにする方法として、裁判というのは有効な手段です。ただ、そういう生体解剖・生体実験を見逃して来たという責任を法的に問うのは、もっと研究する必要があると思いますけれども...

【井上】難しいですね。日本医師会の返事はいつも決まっていますね。「それはもう決着済みのことである」と。【一助】私が加わっている研究会「十五年戦争と日本の医学医療研究会」では、少なくとも学会レベルで問題提起しようという気持ちを持って居るんです。学会と医師会両方へ提起するつもりです。いずれにせよ、大切なことは「あの時代に何があったか」、それをはっきりさせて、そして次の世代に語り継ぐこと。裁判の前に、そのために努力することが先決なんです。

【井上】これはハンセン病と同じ構図ですね。ハンセン病の場合は裁判が起きて、それで原告が勝訴した。そこから、逆に学会や医師会が、対応を迫られているんだけど、まだ肝心のハンセン病学会がもめている。理事会で責任をきちんと認

めるといって、それを中議論している段階なんです。【井上】ハンセン病の場合、具体的には国内の問題で、具体的に人権を侵害された歴史も比較的はつきりしているでしょう。731部隊の場合は、国外で、その当事者もほとんど他界してしまっているし、その証拠もほとんど散逸している。無難、だからこそ事実を掘り起こし、伝えるという仕事ですごく大切なことなんです。【一助】私は731部隊に限らず、この生体実験や生体解剖を考えると、まず「命令」と言う言葉が頭に浮かぶのです。特に日本軍の中では命令に逆らうことは到底不可能だという空気があったと思うんです。そこなんです。戦後、世界医師会が一九四七年に結成されて、翌一九四八年にジュネーブ宣言が採択されています。その一項目にね、こうあるんです。「私は、たとえいかなる脅迫があろうと、生命の始まりから人命を最大限に尊重し続ける。また、人間の法理に反して医学の知識を用いることはしない」と。これが第二



大平 政樹 理事

なかつたこと。少なくともその後半の部分については、決して許すことができないし、声高に叫び続けなければならぬ。【井上】助先生の指摘はまったくその通りです。専門職の独立性という問題なんです。医師に限らず、あらゆる領域の職種に同じことが言えますね。看護職にしても、「医師の指示の下」という法体系の中の専門職ではない。独立はともかく、大切な点ですが、一方で個人はとても弱いんですね。だから、個人に依存するだけではなくて、誤った命令が出ないようなシステム、あるいは間違った指示に対して、独立性を貫くことを保障するシステムというものがどうしても必要になってくる。生体解剖は言うまでもなく、明らかにおかしいという指示や命令に対して、現場の医師や看護師が訴えることのできる場所、身分を守ってくれる駆け込み寺が必要かなと感じます。

【一助】湯浅先生の話に戻りなかつたこと。少なくともその後半の部分については、決して許すことができないし、声高に叫び続けなければならぬ。【井上】助先生の指摘はまったくその通りです。専門職の独立性という問題なんです。医師に限らず、あらゆる領域の職種に同じことが言えますね。看護職にしても、「医師の指示の下」という法体系の中の専門職ではない。独立はともかく、大切な点ですが、一方で個人はとても弱いんですね。だから、個人に依存するだけではなくて、誤った命令が出ないようなシステム、あるいは間違った指示に対して、独立性を貫くことを保障するシステムというものがどうしても必要になってくる。生体解剖は言うまでもなく、明らかにおかしいという指示や命令に対して、現場の医師や看護師が訴えることのできる場所、身分を守ってくれる駆け込み寺が必要かなと感じます。

【井上】具体的には、日本医師会を動かすには、どうしようふうにしたらいいいのでしょうか。

【一助】湯浅先生の話に戻りなかつたこと。少なくともその後半の部分については、決して許すことができないし、声高に叫び続けなければならぬ。【井上】助先生の指摘はまったくその通りです。専門職の独立性という問題なんです。医師に限らず、あらゆる領域の職種に同じことが言えますね。看護職にしても、「医師の指示の下」という法体系の中の専門職ではない。独立はともかく、大切な点ですが、一方で個人はとても弱いんですね。だから、個人に依存するだけではなくて、誤った命令が出ないようなシステム、あるいは間違った指示に対して、独立性を貫くことを保障するシステムというものがどうしても必要になってくる。生体解剖は言うまでもなく、明らかにおかしいという指示や命令に対して、現場の医師や看護師が訴えることのできる場所、身分を守ってくれる駆け込み寺が必要かなと感じます。

【井上】助先生の指摘はまったくその通りです。専門職の独立性という問題なんです。医師に限らず、あらゆる領域の職種に同じことが言えますね。看護職にしても、「医師の指示の下」という法体系の中の専門職ではない。独立はともかく、大切な点ですが、一方で個人はとても弱いんですね。だから、個人に依存するだけではなくて、誤った命令が出ないようなシステム、あるいは間違った指示に対して、独立性を貫くことを保障するシステムというものがどうしても必要になってくる。生体解剖は言うまでもなく、明らかにおかしいという指示や命令に対して、現場の医師や看護師が訴えることのできる場所、身分を守ってくれる駆け込み寺が必要かなと感じます。

【井上】助先生の指摘はまったくその通りです。専門職の独立性という問題なんです。医師に限らず、あらゆる領域の職種に同じことが言えますね。看護職にしても、「医師の指示の下」という法体系の中の専門職ではない。独立はともかく、大切な点ですが、一方で個人はとても弱いんですね。だから、個人に依存するだけではなくて、誤った命令が出ないようなシステム、あるいは間違った指示に対して、独立性を貫くことを保障するシステムというものがどうしても必要になってくる。生体解剖は言うまでもなく、明らかにおかしいという指示や命令に対して、現場の医師や看護師が訴えることのできる場所、身分を守ってくれる駆け込み寺が必要かなと感じます。

医師の戦争責任問う研究会 今秋、金沢で開催予定

【一助】湯浅先生の話に戻りなかつたこと。少なくともその後半の部分については、決して許すことができないし、声高に叫び続けなければならぬ。【井上】助先生の指摘はまったくその通りです。専門職の独立性という問題なんです。医師に限らず、あらゆる領域の職種に同じことが言えますね。看護職にしても、「医師の指示の下」という法体系の中の専門職ではない。独立はともかく、大切な点ですが、一方で個人はとても弱いんですね。だから、個人に依存するだけではなくて、誤った命令が出ないようなシステム、あるいは間違った指示に対して、独立性を貫くことを保障するシステムというものがどうしても必要になってくる。生体解剖は言うまでもなく、明らかにおかしいという指示や命令に対して、現場の医師や看護師が訴えることのできる場所、身分を守ってくれる駆け込み寺が必要かなと感じます。

【井上】助先生の指摘はまったくその通りです。専門職の独立性という問題なんです。医師に限らず、あらゆる領域の職種に同じことが言えますね。看護職にしても、「医師の指示の下」という法体系の中の専門職ではない。独立はともかく、大切な点ですが、一方で個人はとても弱いんですね。だから、個人に依存するだけではなくて、誤った命令が出ないようなシステム、あるいは間違った指示に対して、独立性を貫くことを保障するシステムというものがどうしても必要になってくる。生体解剖は言うまでもなく、明らかにおかしいという指示や命令に対して、現場の医師や看護師が訴えることのできる場所、身分を守ってくれる駆け込み寺が必要かなと感じます。

【井上】助先生の指摘はまったくその通りです。専門職の独立性という問題なんです。医師に限らず、あらゆる領域の職種に同じことが言えますね。看護職にしても、「医師の指示の下」という法体系の中の専門職ではない。独立はともかく、大切な点ですが、一方で個人はとても弱いんですね。だから、個人に依存するだけではなくて、誤った命令が出ないようなシステム、あるいは間違った指示に対して、独立性を貫くことを保障するシステムというものがどうしても必要になってくる。生体解剖は言うまでもなく、明らかにおかしいという指示や命令に対して、現場の医師や看護師が訴えることのできる場所、身分を守ってくれる駆け込み寺が必要かなと感じます。

【井上】助先生の指摘はまったくその通りです。専門職の独立性という問題なんです。医師に限らず、あらゆる領域の職種に同じことが言えますね。看護職にしても、「医師の指示の下」という法体系の中の専門職ではない。独立はともかく、大切な点ですが、一方で個人はとても弱いんですね。だから、個人に依存するだけではなくて、誤った命令が出ないようなシステム、あるいは間違った指示に対して、独立性を貫くことを保障するシステムというものがどうしても必要になってくる。生体解剖は言うまでもなく、明らかにおかしいという指示や命令に対して、現場の医師や看護師が訴えることのできる場所、身分を守ってくれる駆け込み寺が必要かなと感じます。

【井上】助先生の指摘はまったくその通りです。専門職の独立性という問題なんです。医師に限らず、あらゆる領域の職種に同じことが言えますね。看護職にしても、「医師の指示の下」という法体系の中の専門職ではない。独立はともかく、大切な点ですが、一方で個人はとても弱いんですね。だから、個人に依存するだけではなくて、誤った命令が出ないようなシステム、あるいは間違った指示に対して、独立性を貫くことを保障するシステムというものがどうしても必要になってくる。生体解剖は言うまでもなく、明らかにおかしいという指示や命令に対して、現場の医師や看護師が訴えることのできる場所、身分を守ってくれる駆け込み寺が必要かなと感じます。

【井上】助先生の指摘はまったくその通りです。専門職の独立性という問題なんです。医師に限らず、あらゆる領域の職種に同じことが言えますね。看護職にしても、「医師の指示の下」という法体系の中の専門職ではない。独立はともかく、大切な点ですが、一方で個人はとても弱いんですね。だから、個人に依存するだけではなくて、誤った命令が出ないようなシステム、あるいは間違った指示に対して、独立性を貫くことを保障するシステムというものがどうしても必要になってくる。生体解剖は言うまでもなく、明らかにおかしいという指示や命令に対して、現場の医師や看護師が訴えることのできる場所、身分を守ってくれる駆け込み寺が必要かなと感じます。

【井上】助先生の指摘はまったくその通りです。専門職の独立性という問題なんです。医師に限らず、あらゆる領域の職種に同じことが言えますね。看護職にしても、「医師の指示の下」という法体系の中の専門職ではない。独立はともかく、大切な点ですが、一方で個人はとても弱いんですね。だから、個人に依存するだけではなくて、誤った命令が出ないようなシステム、あるいは間違った指示に対して、独立性を貫くことを保障するシステムというものがどうしても必要になってくる。生体解剖は言うまでもなく、明らかにおかしいという指示や命令に対して、現場の医師や看護師が訴えることのできる場所、身分を守ってくれる駆け込み寺が必要かなと感じます。

731部隊についてまとめた講演冊子を差し上げます

「十五年戦争と日本の医学医療研究会」の幹事長を務める保険医協会会員の助昭三医師を団長とする調査団が中国を訪問し、これまで日本に紹介されていなかった731部隊に関する中国側の貴重な資料を収集・調査していただきました。それらの最新の豊富な情報・資料をもとにまとめた講演冊子(A四判・十二頁)がありますので、ご希望の会員は保険医協会事務局までFAXまたはEメールでお申し込みください。無料でお送りします。(FAX 076-260-1509 / Email: iskw_suehno@doc-net.or.jp)

2006年 謹賀新年



本年もどうぞよろしく
お願い致します
協賛会社一同

May I "health" you?



健康創造のスズケン
株式会社 スズケン
金沢市問屋町2丁目50番地 〒920-0061
TEL (076) 237-7171 FAX (076) 237-5507

SIRIL
株式会社エスアールエル北陸

〒920-0376 石川県金沢市福増町北839番地
TEL (076) 269-3870 (総務) FAX (076) 249-1976
お客様専用電話 (076) 249-1919 (代表)

明祥株式会社
H&S ヒューマンヘルスサービス

本社 金沢市無量寺町ハ1番地 〒920-0392 TEL (076) 266-4141 FAX (076) 266-4111
金沢支店/金沢市無量寺町ハ1番地 〒920-0392
TEL (076) 266-4006 FAX (076) 266-4114
小松支店/小松市芦田町2丁目48番地 〒923-0938
TEL (0761) 22-8511 FAX (0761) 22-8685
七尾支店/七尾市つつじが浜1番60号 〒926-0851
TEL (0767) 52-3125 FAX (0767) 53-7167

FUKUDA DENSHI
フクダ電子北陸販売株式会社

本社 〒920-0031 金沢市広岡2丁目4番10号
Phone (076) 223-1541代 Fax (076) 221-9169
URL: <http://www.iaa.or.jp/messe/fukuda/>
営業所 富山・福井

大鵬薬品工業株式会社
金沢支店

〒920-0856 金沢市昭和町16-1 ヴィサージュ15F
電話 (076) 261-4527 FAX (076) 262-3904

病院寝具・リネンサプライ・福祉用具レンタル・滅菌代行業務・貸布団・グリーンレンタル

日本海綿業(株)

本社 富山市飯野2-3 ☎(076) 451-4321
金沢支店 金沢市福増町北663 ☎(076) 249-0211
(工場) ☎(076) 249-0759
能登営業所 七尾市矢田新町口の1-18 ☎(0767) 53-6166

藤沢薬品工業株式会社
京都支店 金沢営業所

〒920-0853 金沢市本町1-5-2
リファーレ8F
TEL (076) 234-3680
FAX (076) 234-3690

明日の医療をみつめる。
株式会社 半田
HANDA

□本社 〒920-0025 金沢市駅西本町2丁目11番29号
☎(076) 222-5111代 FAX (076) 264-2334
□七尾営業所 〒926-0816 七尾市藤橋町巳部49番1
☎(0767) 53-8355代 FAX (0767) 53-8330
□富山営業所 〒939-8222 富山市蛸川342番1
☎(076) 493-8110代 FAX (076) 494-2020
□福井営業所 〒910-0833 福井市新保3丁目2202番地
☎(0776) 57-7181代 FAX (0776) 57-7182

石川県保険医協会 保険医年金 共済制度引受会社
三井生命保険株式会社

金沢統括営業部 076 (222) 0612
七尾営業部 0767 (53) 3272

あらゆる医療分野に、誠実に対応いたします。

富木医療器株式会社

本社/〒920-8539 金沢市問屋町2-46
TEL 076-237-5555(代) FAX 076-237-6584
支店/富山・福井・京都 営業所/七尾・高岡・砺波・敦賀
ホームページ <http://www.tomiki.co.jp/>

すてきな未来応援します
フコク生命
<http://www.fukoku-life.co.jp>

富国生命 金沢支社 〒920-0853 金沢市本町2-11-7 TEL.076-263-8851

医療機器販売
福井医療株式会社
金沢支店

金沢市諸江町下丁372番地
TEL (076) 237-6400/FAX (076) 238-0025
本店/福井市手寄2丁目4-28

石川県保険医協会グループ保険共済制度 事務幹事会社

太陽生命

中部法人営業部 金沢担当
〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号 TEL (076) 222-0736

Life is our life's work.
生命を守るのが私たちの使命です。
ファイザー株式会社
Pfizer

北陸医薬支店 〒920-0031 金沢市広岡1-1-18
TEL (076) 234-9000 FAX (076) 223-0872

医療機器販売
株式会社 コムラ
COMJURA

金沢市諸江町上丁574
TEL (076) 221-3141(代) FAX (076) 262-5142

NOVARTIS
輝くいのちのために
ノバルティス ファーマ株式会社

金沢営業所 〒920-0864 石川県金沢市高岡町2番35号
TEL:076-222-6885

三井住友海上火災保険株式会社
金沢支店

〒920-0918 金沢市尾山町6-25
TEL (076) 223-9912
FAX (076) 260-5455

塩野義製薬株式会社

金沢分室
〒920-0901 金沢市彦三町1丁目2番1号
住友金沢彦三ビル6階
TEL 076-263-1401 FAX 076-223-7678

小野薬品工業株式会社

〒920-0856 金沢市昭和町16番1号(ヴィサージュ14F)
TEL:076-263-7001 (代表)
FAX:076-263-7071

明日の健康と新産業創造のパートナー
丸文通商株式会社

金沢市松島1丁目40番地
TEL:076-269-1881 FAX:076-269-2522

明日の医療をご提案する 医療、福祉の総合商社
セントラルメディカル株式会社
Central Medical

本社 金沢市西念3丁目1番5号 〒920-0024
TEL 076-262-1111(代) FAX 076-223-7255
営業所 大阪 富山 福井
ホームページ <http://www.centralmedical.co.jp>

株式会社 三谷サービスエンジン

〒920-0862 金沢市芳育1-3-3
TEL:076-263-6171 (代表)
FAX:076-262-5295

ソノダ印刷株式会社

〒921-8035 金沢市有松4丁目3番26号
TEL (076) 247-5157 FAX (076) 244-4897
E-mail: sonodain@spacelan.ne.jp

ESSO
石川米油株式会社

代表取締役社長 山上 公介
〒920-0801 金沢市神谷内町ニ61
TEL (076) 252-4321(代) FAX (076) 251-4171

(有)ヒポクラテス
保険医協会の共済制度を取り扱っています。

〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号 太陽生命金沢ビル6階
TEL (076) 222-5373

本紙を作成するにあたり、その製作費の一部を掲載各社よりご協賛いただきました。ありがとうございました。
石川県保険医協会

●九条改憲を阻むため、県民過半数の結集を!

「九条の会・石川ネット」 発足集会に四五〇人参加

事務局長 神田 順一



講演に立った「九条の会」事務局長の小森陽一(東京大学教授)

憲法九条の改悪に反対し、憲法を守り生かすことを目的に「九条の会・石川ネット」発足集会が十二月十五日、県教育会館ホールで開かれ、四百五十人の参加者で溢れた。「九条の会・石川ネット」は県内の医師、弁護士、宗教家など著名人十六人(別掲)が呼びかけて、賛同者を募って発足。井沢宏夫・保険医協会会長も呼びかけ人となり、石川ネットの発足に協力した。

呼びかけ人を代表して岩淵正明弁護士が「来年の通

常国会では憲法改正のため国民投票法案の提出が予定されるなど憲法改正の動きが急ピッチで進んでいる。九条改憲を阻むため、日米安保という二国間軍事同盟に基づく集団的自衛権を行使できないからである。自衛隊が軍隊に突入すれば、ただちにアメリカが集団的自衛権を発動する体制になる。従って、憲法九条は極めて実践的な戦争の抑止力になっている、と指摘した。また小森教授は教育基本法と憲法九条の関係にもふれ、文科省の副読本「心のノート」と、教育基本法の改悪により子どもたちの意識改革がねらわれていることを紹介、来年の通常国会に提出が予定されている教育基本法改悪案は憲法九条改悪の前触れであると警告した。

森教授はアメリカのブッシュ政権が日本政府に「九条改憲」を要求し続けているのは、憲法九条が存在しているため自衛隊が軍隊ではなく、日米安保という二国間軍事同盟に基づく集団的自衛権を行使できないからである。自衛隊が軍隊に突入すれば、ただちにアメリカが集団的自衛権を発動する体制になる。従って、憲法九条は極めて実践的な戦争の抑止力になっている、と指摘した。また小森教授は教育基本法と憲法九条の関係にもふれ、文科省の副読本「心のノート」と、教育基本法の改悪により子どもたちの意識改革がねらわれていることを紹介、来年の通常国会に提出が予定されている教育基本法改悪案は憲法九条改悪の前触れであると警告した。

森教授はアメリカのブッシュ政権が日本政府に「九条改憲」を要求し続けているのは、憲法九条が存在しているため自衛隊が軍隊ではなく、日米安保という二国間軍事同盟に基づく集団的自衛権を行使できないからである。自衛隊が軍隊に突入すれば、ただちにアメリカが集団的自衛権を発動する体制になる。従って、憲法九条は極めて実践的な戦争の抑止力になっている、と指摘した。また小森教授は教育基本法と憲法九条の関係にもふれ、文科省の副読本「心のノート」と、教育基本法の改悪により子どもたちの意識改革がねらわれていることを紹介、来年の通常国会に提出が予定されている教育基本法改悪案は憲法九条改悪の前触れであると警告した。

森教授はアメリカのブッシュ政権が日本政府に「九条改憲」を要求し続けているのは、憲法九条が存在しているため自衛隊が軍隊ではなく、日米安保という二国間軍事同盟に基づく集団的自衛権を行使できないからである。自衛隊が軍隊に突入すれば、ただちにアメリカが集団的自衛権を発動する体制になる。従って、憲法九条は極めて実践的な戦争の抑止力になっている、と指摘した。また小森教授は教育基本法と憲法九条の関係にもふれ、文科省の副読本「心のノート」と、教育基本法の改悪により子どもたちの意識改革がねらわれていることを紹介、来年の通常国会に提出が予定されている教育基本法改悪案は憲法九条改悪の前触れであると警告した。

次いで呼びかけ人(医師、経済史研究者、美術館館長)と賛同人(七十六歳女性、加賀市の農民、小学校教師、演劇人)によるリレートーク「私にとつての九条」があった。いずれも戦前の歴史の再現は許さない、戦前と戦後の最大の違いは憲法九条が存在し、この六十年間「戦争をしない国」を築

九条の会・石川ネット 呼びかけ人

- 勅 昭三 (特養ホームやすらぎ福祉会理事長・医師)
- 海部 公子 (九谷焼画工)
- 荒井 源空 (天徳院住職)
- 五十嵐正博 (神戸大学大学院教授)
- 井沢 宏夫 (石川県保険医協会会長・医師)
- 岩淵 正明 (弁護士)
- 漆崎 英之 (日本キリスト改革派金沢教会牧師)
- かつおきんや (児童文学者)
- 鴨野 幸雄 (金沢大学名誉教授)
- 佐野 明弘 (光園坊住職)
- 菅野 昭夫 (弁護士)
- 塚本 真如 (円龍寺住職)
- 西田 美昭 (金沢大学教授)
- 裕 紘一 (裕伊之助美術館館長)
- 水野 スウ (エッセイスト)
- 山村 勝郎 (元金沢星稜大学学長)

確認事項

1. この会は、九条の会・石川ネットと呼び、事務所を金沢市大手町9番29号社会法律センター内におきます。
2. この会は、第9条を中心とした日本国憲法の改悪に反対し、憲法を守り生かすことを目的とします。
3. この会は、2項の目的を達成するため必要な研究・宣伝活動、講演会などの活動を行います。
4. この会は、会の目的に賛同する個人によって運営されます。会の目的に賛同する団体にも協力を求めています。
5. この会は、一口1,000円以上の募金をもって運営します。但し、1,000円以下の募金も運営にあてます。
6. この会は、賛同人の自主的な活動を尊重し、賛同人は、他の賛同人の活動を中傷しないこととします。

市民公開講演のご案内

『100人の村』から 憲法が見えた

とき 2005年4月10日(日) 14:00~16:00

ところ 石川県教育会館 3階ホール
(金沢市香林坊アトリオ裏 電話 076-222-1241)

主催 池田香代子講演会実行委員会
核戦争を防止する石川医師の会

問合せ 石川県保険医協会 Email: iskw_kanda@doc-net.or.jp
電話 076-222-5373/Fax 076-231-5156

講師 池田 香代子 さん

(ドイツ文学翻訳家・口承文芸研究家)

1948年東京都生まれ。世界中を駆けめぐるメールの再話『世界がもし100人の村だったら』(マガジンハウス)がミリオンセラーに。「100人村基金」を立ち上げ、アフガニスタン難民などの支援活動を行なっている。著書に『哲学のしずく』(河出書房新社)、翻訳に『ソフィーの世界』(NHK出版)、『完訳クラシック グリム童話』(講談社)、『夜と霧』(新版、みすず書房)など多数。近著『花ものがたり』(毎日新聞)は花をめぐるエッセイ集。

2004年5月、有事関連法案が国会で審議されているさなかにメーリングリストで話し合いを重ねて作られた絵本『戦争のつくりかた』(マガジンハウス)の共同執筆者の一人。

①憲法とは何か?

国家暴走のチェック機能

国王の命令一つで国民を自由に動かしたり、処刑できた絶対君主時代。そうした歴史を踏まえ、「どんな人間にも権利がある」という基本的人権の考え方が生まれました。憲法はこの基本的人権を守るため、「国家——政治家、官僚、役人の暴走をチェック」(金子勝・立正大学法学部教授)する目的でつくられました。

ところが、いま出されている改憲論では、この憲法観が完全にひっくり返っています。例えば、自民党は「国家の構成員としての国民の責務」「日本古来の伝統・文化を尊重する責務」を憲法に明記すべきだと提起。民主党も「(憲法は)国民と国家の強い規範」と打ち出しました。

いずれも、「国民から国家への命令」という憲法観を、「国家から国民への命令」へと変更しようというものです。このことは「非常事態において～権利・自由の制限」(自民党)を当然視するなど、基本的人権や個人の自由を軽視する姿勢につながっています。

基本的人権と民主主義を守る憲法の役割を否定する現在の改憲論は、「憲法改正」ではなく、「憲法廃止」です。



②9条改憲の狙い

ヤクザ、ゴロツキ論理を憲法に

憲法9条は「国際紛争を解決する手段として」戦争を放棄。国際紛争を、外交交渉で解決することを国家に命じた規定です。

9条改憲は、この命令に従いたくない政府が、「国際紛争に戦争を用いる」ことを宣言。小学校に例えれば、「けんかは話し合いで解決」というルールを、「殴って白黒つける」に変更するものです。

しかし、首相諮問機関の安保・防衛懇の報告(2004年10月)が「日本に対する本格的な武力侵襲が行われる可能性は大幅に低下」と指摘するように、日本にけんかを売ってくる国などどこにもありません。

では、何のための9条改憲なのか。「改憲で集団的自衛権を認めるべきだ」という主張に答えが隠されています。集団的自衛権の意味は「日本防衛のため、自衛隊と米国と一緒に戦うこと」ではありません。その正しい意味は「アメリカがどこかの国と戦争を始めた時、日本がその国に乗り込んでいって一緒に武力行使をする権利」です。

友達がけんかを始めたら強い者の味方をして一緒に弱いものを殴る権利を憲法に書き込もうということ。やくざ、ごろつきの論理が9条改憲の正体です。



③否定される生存権

国民を自己責任の海に

憲法25条は「健康で文化的な最低限の生活」の権利を国民に保障しています。「生存権」です。さらに25条は国に対して「社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進」を図るよう義務づけているのです。

しかし、生活保護の打ち切りや申請受け付け拒否など、生存権を否定する事態が後を絶ちません。さらに、年金や医療、介護制度の国民負担増と支給切り下げが相次いでいます。

改憲論の中には、すでに危機に瀕しているこの生存権の規定をさらに後退させ、「自己責任」でなんとかしろという乱暴な議論が出されています。

自民党は改憲に向けた「論点整理」(2004年6月)の中で、「社会権規定(憲法25条等)に・・・(国民の)義務・責任」の規定を置くべきだと指摘。さらに、読売新聞社の改憲案は「国民は、自己の努力と相互の協力により、社会福祉及び社会保障の向上及び増進を図る」と打ち出しました。

「自己の努力」で、どうやって国の制度である社会福祉や社会保障を向上させようというのでしょうか。結局は、社会福祉・社会保障への国の責任を放棄し、国民を自己責任の海に放り出そうというものです。



マンガで読む憲法

メッセージ 戦争へとひた走る 差別と改憲の政治 機会平等社会の実現を ジャーナリスト 斎藤 貴男さん

日本は一時期「平和と平等の社会」に進んだが、この10年は動きが逆転し「戦争と差別の社会」への流れがはっきりしてきた。

これが為政者や権力の意思であることは、小泉構造改革をみれば明らかだ。税制では法人税引き下げや所得税の累進緩和、消費税引き上げなど、富裕層を優遇し貧しい層から収奪する仕組みをつくっている。

雇用では正社員の終身雇用が崩れ、パート、派遣など非正社員が急増。職場でものをいえばクビという、無権限な「奴隷労働」のような実態だ。女性パートへのセクハラが横行するなど、正社員との関係は仕事の上下関係というよりも「身分の差」に近い。

底流にある「優生思想」

この差別が最も顕著なのが教育現場=学校だ。

福井県の山本雅俊副知事は昨年10月、PTA集会で「不登校の生徒は不良品だ」と発言した。不登校に限らず、偏差値の低い生徒は切り捨てていい、と言いたいのだろう。

昨年6月、愛媛県松山市で行われた教育改革タウンミーティングでは、政府代表らが「優生思想」を思わせる発言をした。優秀な血統や民族を繁栄させ劣等なものは排除するという考え方で、戦争中のナチスドイツで台頭したものだ。彼らのごう慢さには驚かされるが、実際にこの線で教育政策が進められている。

政府は「教育改革」の名で夜間学校などを統廃合するとともに、エリート校づくりを進めている。学校内や学校間で学力格差を広げるのが目的だ。戦後、すべての国民が教育を受ける権利を保障されてきたが、そこを崩そうとしている。

「三位一体改革」で義務教育国庫負担の廃止がねらわれているが、これも格差拡大政策の一環だ。財政難の自治体が多いため、非正規の教職員が増えることになるが、非正規の人は正規より弱い立場なので、政府は差別と格差の教育政策を推進しやすくなる。

スタートラインから差

生まれや家系がよい人はよい教育を受けて親のコネで一流の仕事に就き、政治家にだってなれるが、その他大勢は十分な教育も受けられず、まともな仕事にもつけない・・・、日本社会はこんな方向に進んでいる。

政府はこれらを「競争」などの名で正当化しようとしている。競争というのならスタートは一緒でなければならないが、そうっていない。100メートル走に例えれば、ゴール直前からスタートする人と、100メートルよりも遠くからスタートする人がいるようなものだ。

こうした場合、下の人を引き上げ、せめてハンディのない状態にするのが政治や行政の役目のはず。ところが今進められていることは逆だ。富裕層が既得権に固執し、さらに特権を得ようとしているのだ。人間には個性や違いがあるので、「結果の平等」とはいわないが、せめて「機会の平等」を保障してほしい。

いまこそ連帯・団結を

差別社会は実は戦争社会に近い。国民を差別することは他国を差別することにもつながるからだ。

日本で戦争準備が進められている。仕上げは憲法改悪であり、何としても阻止しなければならない。自民党が昨年出した改憲の論点整理によると、憲法を「国家を縛るもの」から「国民の行動規範」へと変えるという。権力者が「国民の生き方は俺たちが決めてやる」と言っているわけで、国民をバカにしている。

官民を問わずすべての労組は連帯・団結し、差別政策への「抵抗勢力」として先頭に立つべき時だ。職場にいる非正規労働者を組織化して処遇を正規労働者に引き上げるなど、身近なところからも連帯・団結を示してほしい。

斎藤貴男 (さいとう・たかお) ジャーナリスト。

1958年生まれ。「日本工業新聞」記者、「週刊文春」記者などを経て独立。経済や教育の問題を取材し、民主主義の危機に警鐘をならしている。著書に『カルト資本主義』『機会不平等』(ともに文春文庫)、『安心のファシズム』(岩波新書)など多数。

福祉を支える人たち

その40

金沢アスへの会

高機能広汎性発達障害児・者に 生涯に渡る連続した支援を

金沢アスへの会 代表 谷口 幸代

「見えにくい障害」 四十人学級に二〜三人

近年、知的に問題のない軽度発達障害がクローズアップされてきました。二〇〇二年二月から三月にかけて文部科学省が実施した「通常の学級に在籍する特



学齢定例活動でうどん作りをする支援者と子どもたち

別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する全国実態調査の結果によると、知的発達に遅れはないものの学習面や行動面で著しい困難を示す児童生徒の割合は六・三%であることが明らかになりました。つまり、四十人学級では二〜三人、三十人学級では一〜二人、そのような児童生徒が在籍している可能性があるという事です。このような子どもを持つ保護者は、気になりながらも、いったいどこに相談すればいいのか、どうしたらよいか分からず、適切な支援を受けられずに宙ぶらりんの状態で過ごしてきました。

現場において抱えている問題のひとつとして、就学や進級・進学により担任が変わること、やっとなってきた子どもとの関係性を再度作り直さなければならぬことや、子どもの情報がうまく引き継がれないということがあります。新しい環境に適応しにくい子どもにとり、また、保護者は障害を理解してもらいために、また一からやり直さなければならぬことがほとんどです。

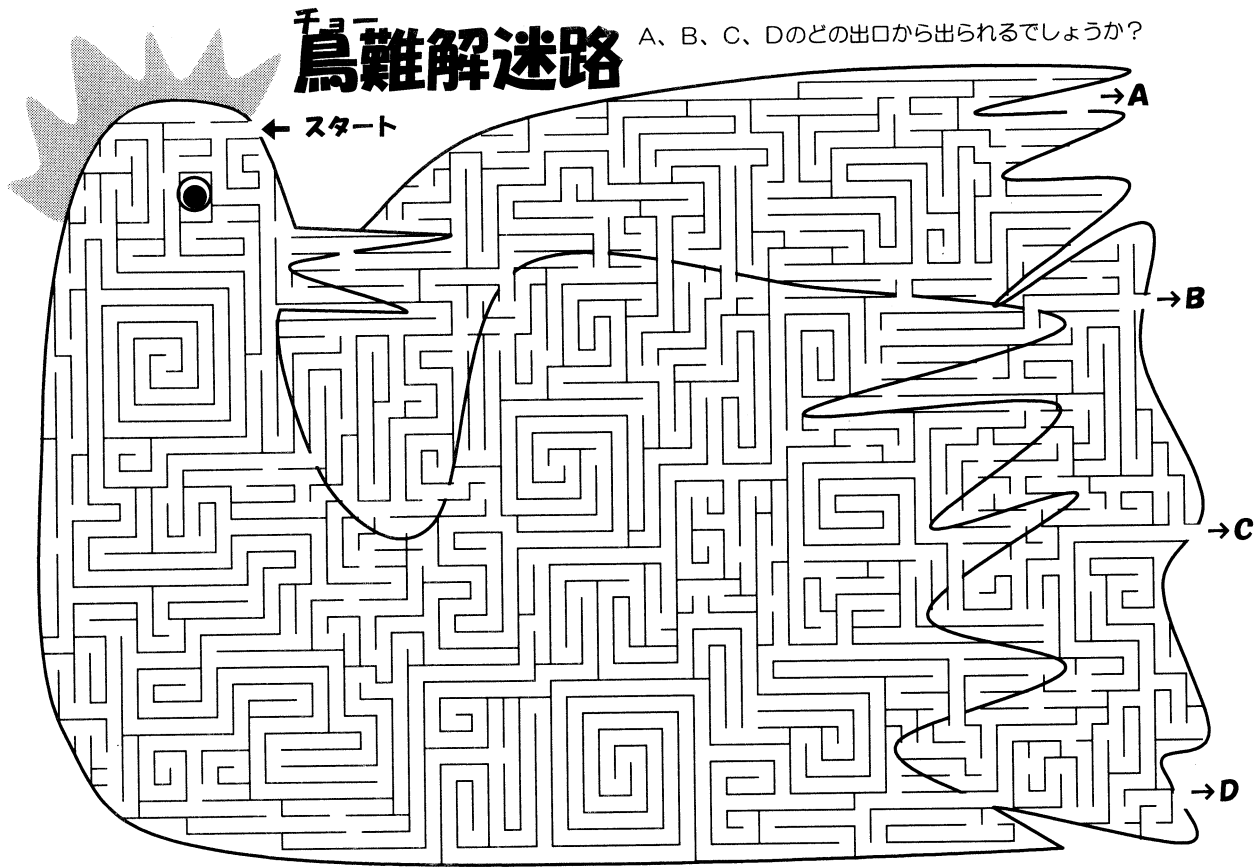
正しい認識を 共有する場として

軽度発達障害には、学習障害(LD)、ADHD、高機能広汎性発達障害などさまざまな障害があり、障害によりサポートが異なってきました。高機能広汎性発達障害の子どもたちは知的な問題はありませんが、社会性の障害、コミュニケーションの障害、こだわりなどがあるのが特徴です。そのほとんどが普通学級に在籍しており、ことばの発達に問題のない子、成績のよい子もおります。しかし、彼らはみな自閉独特の視点で物事を捉え、情報を処理しているため、見た目には分からなくても、私たちが生活している社会とはどう違うシステムなのかを常に緊張して取り込んでいます。子どもたちが学校や保育

●連絡先●
金沢アスへの会
〒920-0866 金沢市中央通町19-31
金沢宝船路郵便局留
【金沢アスへの会ホームページ】
<http://www2.spacelan.ne.jp/asupe/ka/>
【金沢アスへの会事務局E-mail】
kanazawa-asupe@nth.biglobe.ne.jp
※電話によるお問い合わせは受け付けておりません。メールまたは郵便でお願い致します。

また、小さいころは問題行動のあった子どもでも、年齢を重ねるに従い、それなりに落ち着きを見せ、保護者が障害のことを訴えても「心配しすぎ」と聞き入れられないという事態が起こることもあります。

金沢アスへの会は、高機能広汎性発達障害(高機能自閉症やアスペルガー症候群)と診断された児童および青年たちに対して生涯にわたる発達を援助するシステムを構築することを目的として、二〇〇二年三月に発足しました。当事者を支援するために、保護者、専門家、支援スタッフで組織されています。当会では、年齢別(青年部・中高生部・学齢部)の小集団活動をそれぞれ月一〜二回行い、当事者の居場所作りをしており「点」ではなく「線」でつ



A, B, C, Dのどの出口から出られるでしょうか?

●●●答えは五面●●●

【二〇〇五年一月十六日】

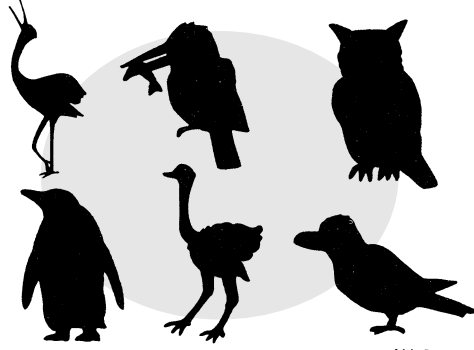
問題

下の絵は上とセカ所のまぢがいがもります。ニド、コ、シ、ヒ、ン。(答え5面)

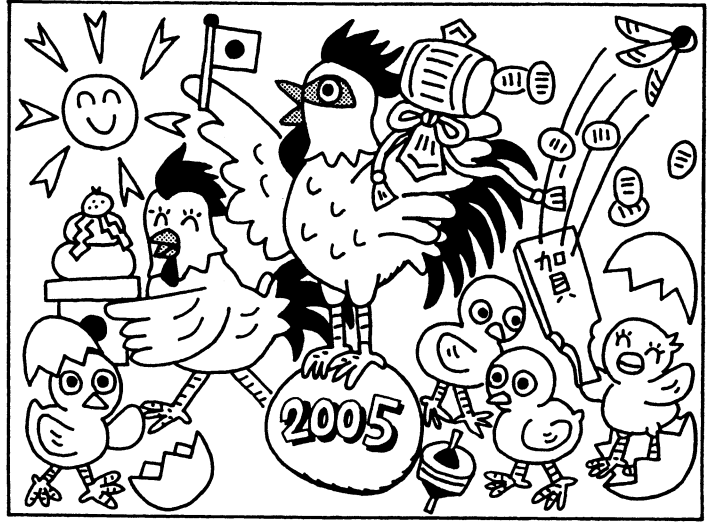
酉年 シルエットクイズ

【問題】右のシルエットの鳥を下の文字の中から探し出して、消していってください。そして最後に残る鳥の名前を答えてください。(作・野上和彦)

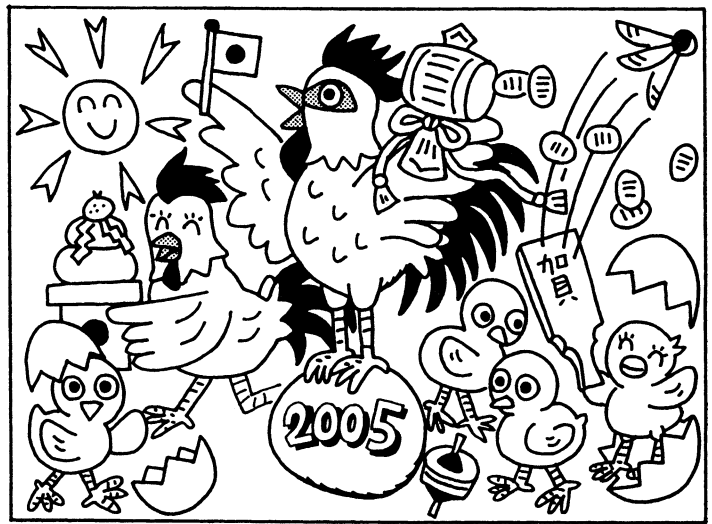
フ	ニ	ン	ル	ダ
ワ	カ	ト	ペ	カ
チ	ワ	ク	ウ	ラ
ツ	ヨ	ス	ギ	セ
ン	ミ	ロ	リ	ウ



(答え5面)

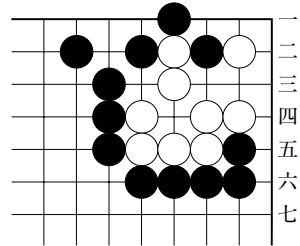


2005年 新春クイズ まちかいは7つの



囲碁

■出題 九段 石樽郁郎



黒先 7分で1、2級以上
(ヒント) 黒は1、3の好手段で、無条件に仕留めます。

(解答は5面にあります)

将棋

■出題 九段 西村一義



初級クラス
(ヒント) とどめは馬の活用で……。(7手詰) 10分で3級。

(解答は5面にあります)



剣岳山頂にて

から山頂まで標高差二千二百メートル、登り四時間五十八分、朝二時に起きて二時半に

・・・馬場島

【剣の日記】槍が岳は日本で五位の山です。今日は試練と憧れの場でもある。

と富士山や槍が岳が見えてすごかったです。

・・・新穂高から山頂まで標高差二千二百メートル、登り五時間十八分、初め

【剣の日記】槍が岳は日本で五位の山です。今日は試練と憧れの場でもある。

この夏剣は、そのほかにも白山、白馬岳、火打山、薬師岳、朝日岳など

八月二十五日(水) 槍が岳日帰り挑戦(新穂高から飛騨沢経由)

・・・新穂高から山頂まで標高差二千二百メートル、登り六時間三十分、下り四時間十九分。往復約十一時間は、今期二人が行った一番長い山行であった。

四男剣(小四)の名は、僕が富山の病院勤務を終えて金沢に戻る年に出生したことを記念して、一番好きな山の名前からいただいたものである。剣は小学校二年生から山登りを初めて、僕と同様に、以後かなり山にのめり込んでいる。

今年の夏休み、ぜひ北アルプスの憧れの高峰に挑戦したいというので、八月、剣岳、奥穂高岳、槍が岳に挑戦させてみた。いずれの山も僕自身も驚くような脚力で日帰

・・・新穂高から山頂まで標高差二千二百メートル、登り六時間三十分、下り四時間十九分。往復約十一時間は、今期二人が行った一番長い山行であった。

り登山に成功した。好きこそもの上手なれ、やはり剣は山が大好きなようである。僕も剣と二人の親子登山が楽しくてたまらない。

●八月八日(日) 奥穂高日帰り挑戦(新穂高から白出沢経由)

【剣の日記】今日は穂高岳に登りました。穂高岳は日本で三位の山で今まで登った山で一番高い山です。石がそこらじゅうにあつてその一番つべんに小屋がありました。登っても登ってもまだまだでした。小屋についたら人が多かったです。穂高岳が見えました。岩のかべみたいでくさりがつながっていました。頂上につきました。いろいろな山が見えました。帰りは四時間二十分ほどでつきました。林道は自転車でかえりました。山登りが終わりました。たのしかったです。

・・・新穂高から山頂まで標高差二千二百メートル、登り六時間三十分、下り四時間十九分。往復約十一時間は、今期二人が行った一番長い山行であった。

早川ドクターの 山三昧



【第35話】 剣(小4)の夏休みの挑戦

早川 康浩(金沢市・内科)

●八月四日(水) 剣岳日帰り挑戦(馬場島から早月尾根経由)

【剣の日記】剣岳は今日で三回目です。朝二時三十分から登りました。まっくらでなにも見えませんでした。最初からきつかったです。千四百メートルからちよつと登ったところでやけいが見えてとてもきれいでした。早月小屋できゅうけいしました。虫がいつぱいいました。岩のかべみたいでくさりがつながっていました。頂上につきました。いろいろな山が見えました。

●八月八日(日) 奥穂高日帰り挑戦(新穂高から白出沢経由)

【剣の日記】今日は穂高岳に登りました。穂高岳は日本で三位の山で今まで登った山で一番高い山です。石がそこらじゅうにあつてその一番つべんに小屋がありました。登っても登ってもまだまだでした。小屋についたら人が多かったです。穂高岳が見えました。岩のかべみたいでくさりがつながっていました。頂上につきました。いろいろな山が見えました。

●八月二十五日(水) 槍が岳日帰り挑戦(新穂高から飛騨沢経由)

【剣の日記】槍が岳は日本で五位の山です。今日は試練と憧れの場でもある。

この夏剣は、そのほかにも白山、白馬岳、火打山、薬師岳、朝日岳など



奥穂高岳山頂にて

お正月の映画

邦画

【ゴジラ ファイナル ウォーズ】北村龍平監督

ゴジラ誕生50年の集大成として製作された最終作品です。20XX年、度重なる戦争と核実験。発達しすぎた科学は地球の環境を歪め、眠っていた多くの巨大怪獣を呼び覚まします。人類は特殊能力を持ったミュータントを集めた特殊部隊を編成し怪獣に対抗することになりますが・・・。

12月4日から全国ロードショー。

【理由】大林宣彦監督

宮部みゆき原作の同名小説を完全映画化した作品。荒川区にある超高層マンションで一家四人が殺される事件が発生します。しかし、殺されたのはそこに住んでいるはずの家族ではありませんでした。一家に何があったのか？ 現代社会の日常の闇を描きます。

12月18日から全国ロードショー。

【URUTORAMAN】小中和哉監督

1966年に放映されたシリーズ第一作目の「ウルトラマン」をリメイクした作品。舞台は現代の日本。最新のCG技術を駆使した迫力ある映像が楽しめます。

12月18日からロードショー。

【ハム太郎とふしぎのオニの絵本塔】出崎統監督

怪しげな煙に巻き込まれたハム太郎たちがたどりついた不思議な絵本塔。そこで出会った作家のハムスターの女の子とハム太郎たちが一緒にステキなお話を作り上げようと、絵本の世界に飛び込んでいき、大冒険が始まります。

12月23日東宝洋画系でロードショー。

【犬夜叉 紅蓮の蓬莱島】篠原俊哉監督

50年に一度現れる謎の「蓬莱島」を舞台に、殺生丸、かごめ、桔梗、そして犬夜叉の4人の隠された未来が

明らかにあります。漫画原作者、高橋留美子も加わったオリジナル・ストーリー作品です。

12月23日東宝洋画系でロードショー。

【東京タワー】源孝志監督

東京タワーをバックに繰り広げられるラブストーリー。江國香織の同名小説を映画化した作品です。

詩史(黒木瞳)は売れっ子のCMプランナーを夫に持ち、自らも代官山の一等地でお店を営んでいる自立した40代の女性ですが、友人の息子の高校生と恋に落ちてしまいます。

1月15日から全国ロードショー。

【着信アリ2】塚本連平監督

2004年1月に柴咲コウを主演に公開された映画「着信アリ」(三池崇史監督)の第二弾。その着信を受けた人間は必ず死ぬという死の予告電話をめぐり、若い男女3人がその謎を追います。

2月5日全国公開。

【約三十の嘘】大谷健太郎監督

登場する6人はみんな嘘を生業として生きている詐欺師。ある事件をきっかけに解散していたこの詐欺師チームが3年ぶりに再結成。豪華寝台特急トワイライトエクスプレスへ乗り込むところから物語は始まります。落ちぶれた元リーダーの志方(椎名桔平)、クールな美人詐欺師、宝田(中谷美紀)など訳ありの6人の騙し騙されながらの人間模様を描きます。

1月全国公開。

洋画

【オーシャンズ12】ステイブン・ソダーバーグ監督

犯罪立案をするダニー・オーシャン(ジョージ・クルーニー)と彼の仲間たち(ブラッド・ピット、マット・デイモン、ドン・チードル、カール・ライナー)

が繰りひろげる強奪大作戦。彼らは三つの大掛かりな強盗をもくろみヨーロッパに向かいますが、いざ本番という時に他の強盗に出抜かれてしまいます。

1月中下旬より全国ロードショー。

【ボーン・スプレマシー】ポール・グリーングラス監督

前作「ボーン・アイデンティティー」は、暗殺者として訓練を受けた記憶喪失の元CIAトップエージェント、ジェイソン・ボーン(マット・デイモン)が、過去の追跡者から逃れながら、自分の記憶を取り戻そうとするストーリーでした。前作ラストでマリー(フランカ・ポテンテ)とともに暮らし始めてから2年、今回は、ボーンの手がけた記憶の謎がはじめて解き明かされます。

1月末全国公開。

アジア映画

【カンフーハッスル】チャウ・シンチー監督

強くなるためには悪にならなければならないと思っているチンピラのシン(チャウ・シンチー)が、カンフーの達人との対決をきっかけに開眼。少年時代の辛い記憶と共に封印された悪を戒める武術の奥義書のページを心の底で再び開きます。

親子で楽しむことができるコメディータッチのカンフー映画です。

1月15日から全国公開。

【僕の彼女を紹介します】クァク・ジェヨン監督

激しい思い込みと強い正義感を持つ女性巡査と真面目な高校教師のラブストーリー。ある日、女性巡査のギョンジンは、犯人逮捕に協力しようとしていた女子校の新米教師コ・ミョンウを間違えて逮捕してしまいます。そんな出会いもあって、ミョンウはギョンジンの夜間パトロールに付き合われますが、あらゆるめごとに首を突っ込むギョンジンのせいで麻薬密売組織による銃撃戦に巻き込まれてしまい・・・。

12月11日から全国ロードショー。(全国情報のため、上映日程は、新聞・サイトなどでご確認ください)

2005年 新春

クロスワードパズル

必要事項をのれなくご記入いただいた正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード(2,000円分)をプレゼント

新年号を読まれた方なら、どなたでもご応募いただけます

◎ヨコのカギ

- ①チルチルとミチルがさがし求めた幸福のトリ
- ②ニワトリの赤いカンムリ
- ③少子化で—っ子が多い
- ④婦人服のハカマ?
- ⑤めでたい初夢の一番目
- ⑥いたずら書き
- ⑦手品などのしかけを説明
- ⑧そで振り合うも他生の—
- ⑨まれにヒョウタンから出ることもある
- ⑩—は昔…の今昔物語集
- ⑪捕虜(ほりよ)とも言う
- ⑫カラスの群れのようにまとまりのない人々、—の衆
- ⑬東京都が作り維持する施設
- ⑭音楽の指揮者が持つ
- ⑮理髪店は、昔は—屋
- ⑯もと暗しの場所
- ⑰まとまりがない、つかみどころがない、—のない話
- ⑱利息とも言う
- ⑲液体がふつうの温度で蒸発
- ⑳円・銭の下の単位

◎タテのカギ

- ①アンデルセン童話「みにく—の子」
- ②カラン「ロンは鬼太郎が歩—ゲタの—
- ③出船の反対語
- ④別称はモズミ
- ⑤毎月十九日は—の日
- ⑥嫁さんが初めて実家に帰る
- ⑦シウマイやおでん料理
- ⑧に欠かせない香辛料
- ⑨いつくしみかわいがる
- ⑩結婚して五十年目の—式
- ⑪白茶色を俗に—色という
- ⑫わざとウソのように、知ら—いふりする人
- ⑬赤ちゃんを連ねて—る?
- ⑭砂丘と—世紀ナンデ有名?
- ⑮母は藤まつ、—ヒカル
- ⑯くきりをつけた内側の地域
- ⑰スヌー・ウグイス…など
- ⑱西年の四年後のえと動物
- ⑲バックミラーは—面鏡
- ⑳ウツシバなど—類

【パズルの解き方】①カギをヒントにマス目をうめてください。②二重マスの9文字をABC…順に並べると「質問文」が出来上がります。③この質問の答えは? (答えは2ケタの数字です。)

出題
モロズミ勝

1	2	3	4	西	5	6	
7			鶏	8	9		西
		鳥	10	11	鳥	12	
				13			
西	14			15		鶏	16
17		西	18		西	19	
20		21	鳥	22			鳥
	鶏	23	24		鶏	25	26
27	28			西	29		
31		西	32			西	33

質問 上のマス 目の中に A B C D E F G H I ? 答え

会員リレーエッセイ

「前略 鎌田實先生」

永井 幸広 (金沢市・内科)

八ヶ岳を一望でき、大自然の四季の変化が心を和ませてくれる病院、諏訪中央病院に鎌田實先生がおられます。「がんばらない」「あきらめない」など多くの著書で有名な先生で、すでにTBS系で「がんばらない」「がんばらない2」が放映されており、ご覧になられた方も多いと思います(鎌田先生を西田敏行さんが熱演されていました)。二〇〇四年四月に開業してから先生の著書を読み漁り、先生の偉大さに心打たれ、私も先生の言われる「良医」に近づきたいと思うようになりました。

鎌田先生は「患者さんに寄り添う医療」を行っておられます。絶えず患者さん並びに家族と十分話し合いの機会を持ち、現在の医療でできうること、期待される効果、生じうる副作用、予後などに関して

詳細に説明され、最終的には患者さん・家族に決定してもらい、治療後は全力で患者さん・家族を支えていく医療を展開されています。もしも「セカンド・オピニオン」を患者さんが希望すれば、希望先に気軽に紹介状を書かれます(院内にその旨を掲示しているのもすごい！)。

診察の後には、患者さんに生きていく希望が持てるように笑顔で応対されています。「患者さん中心の医療」が実行されているのです。私も開業後、何人かの患者さんから、現在通院している大病院の主治医の先生に話を聞きたくても聞けないとの相談を受けたことがあります。なかなか三分間診療では、検査結果を知らせるのみに留まること(「手当て」の欠如?)も、決して少なくないのではないのでしょうか?

受診された患者さんには、「ご自身のことを主治医の先生に聞く権利を持つておられるのだから、先生にお約束して時間を作ってもらいなさい」と助言しております。

諏訪中央病院は住民による数多くのボランティア活動に支えられています。病院内の庭園の整備、患者さん用物品の裁縫、ご遺族への心のサポート等など常識では考えられないようなボランティア活動が

日々行われています。

現在、介

護保険制度により多くの患者さん、家族の方々が恩恵を受けておられます

が、この介護保険システムの原型が諏訪中央

病院であったことも最近知りました。

「一体、住民はどのような医療・福祉サービスが必要としているのか?」—そのことを真摯にみつめ、その実現に鎌田先生は努力されてきたのです。その市民ボランティアとともに展開していった活動が、厚生労働省の眼に止まり介護保険制度がスタートしたのです。「住民主体の医療・福祉サービス」が行われており、理想的な医療圏が形成されています。また鎌田先生は、チェルノブイリ原発事故により



被害を受けたベラルーシに対して、医療援助活動を十年以上も継続されておられます。ベラルーシの医療機関が諏訪中央病院に依頼する前に、大都会の大病院にいくつもお願いしたようですが、すべて断られていたのです。鎌田先生の「人間愛」のすばらしさ・偉大さに感銘を受け、涙を流しながら著書を読ませていただきました。

このように、諏訪中央病院は「医療・福祉の理想郷」と言えるのではないのでしょうか? 昨今、医療訴訟の増加が問題になっていますが、技術の稚拙を除けば、多くの場合は医療者と患者さん・家族との間の十分な信頼関係が築かれていないことが原因のようには思われます。

二〇〇四年度から卒後研修医制度が新たにスタートしましたが、技術の習得のみに終わるのではなく、「良医とは何か?」を絶えず意識できる研修環境の整備が必要と思われます。

「この医療圏で鎌田先生の講演会が開催できるといいな・・・」との思いで一度、先生にお願いしてみたいのですが、一年先のスケジュールまで埋まっております、夢はかきません。あきらめない、いつの日か先生のご講演をこの地で開催するまでは・・・。

原稿募集中

趣味や、旅行記、医療・福祉に関してや憲法九条・教育基本法についてなど、会員寄稿をお待ちしています。事務局の杉野までご連絡ください。電話 076(2020)5373

ギャンブルに関する

初歩的論

公営ギャンブル・宝くじの比較

カジノゲームに関する連載を書くようになって、いろいろ感想や質問をお受けすることが多くなりました。その中には、ギャンブルを

「賭け金として集めた金額の何パーセントを還元する」という数値をペイアウト率といいますが、これが一〇〇%なら五分五分の勝負ということになり、「ばらつき」によって勝ったり負けたりするということになります。また、一〇〇%からペイアウト率を引いた数値を「控除率」と呼びます。スエッジ」と呼びます。(俗にテラ銭率などとも言います)

前回、前々回で紹介したビデオポーカー、ブラックジャックのペイアウト率は、ちよつとの努力をすればまず九九%を超えます。それにカジノからのボーナスともいべきキャッシュ

バックとコンプ(食事代・配当を受け取る)ことになり、さつ、このときペイアウト率が七五%だとなつて、ご隠居さんを集めた二百円のうち七五%の百五十円を勝ったほうに渡して、五十円は自分の取り分にします。という

ことは、熊さんたちに見れば負けたら百円の損なす。昨年末の年末ジャンボ宝くじの総売り上げは二千二百二十億円、賞金総額は約千五百億円です。実に、ペイアウト率四七・七%です! 実際には賞金を取りに来ない人もいますのでもう少し下がります。仮に四七・五%として、先ほどの熊さん、八つあんの例でいくと、勝った方の受け取る金額は



三宅 靖 (金沢市・内科)

ギャンブルとラスベガスの比較をしようと思つています。ちょうど年末ジャンボ宝くじも当選番号の発表がありました。読者の皆様の戦果はいかがだったでしょうか。

さて、今までの連載の中でも少し数字が出てきていますが、最も重要な指標は「平均」も数学的にいう「平均値」です。カジノの用語では、賭け金として集めた金額の何パーセントを還元するかという数値をペイアウト率といいますが、これが一〇〇%なら五分五分の勝負ということになり、「ばらつき」によって勝ったり負けたりするということになります。また、一〇〇%からペイアウト率を引いた数値を「控除率」と呼びます。スエッジ」と呼びます。(俗にテラ銭率などとも言います)

前回、前々回で紹介したビデオポーカー、ブラックジャックのペイアウト率は、ちよつとの努力をすればまず九九%を超えます。それにカジノからのボーナスともいべきキャッシュ

二百円の四七・五%で九十万円程度のリスクがある五円! そうです。この場合負けたら百円の損で、勝つても五円の損というところでもありません。しかしあまでもないものなのです。ペイアウト率が公表されているのでイカサマではないのですが、こうなるとう「搾取」としか言いようがありません。高額賞金がある「夢を買う」のだからという考え方もありますが、実際は極めて高い確率で損をしてしまいくちなみに筆者は、もうすぐ四十六年になろうという人生で一度も宝くじを買ったことがありません。その理由は「胴元の銀行が不当に利益を得ることが納得できないから」です。もつとも、宝くじではせいぜい



今回も数学的にいう「平均値」です。カジノの用語では、賭け金として集めた金額の何パーセントを還元するかという数値をペイアウト率といいますが、これが一〇〇%なら五分五分の勝負ということになり、「ばらつき」によって勝ったり負けたりするということになります。また、一〇〇%からペイアウト率を引いた数値を「控除率」と呼びます。スエッジ」と呼びます。(俗にテラ銭率などとも言います)

前回、前々回で紹介したビデオポーカー、ブラックジャックのペイアウト率は、ちよつとの努力をすればまず九九%を超えます。それにカジノからのボーナスともいべきキャッシュ



スタッフのみなさんと一緒に

柳田 隆

会員の巻

やなぎだ眼科 クリニック

(金沢市石引1丁目17の5)



金沢市小立野にある金沢大学医学部付属病院の前に千取寿という有名なお寿司屋さんがありますが、今回は、その千取寿のお隣りで眼科を開業されている「やなぎだ眼科クリニック」を訪ねました。院長の柳田隆先生は、私が金大眼科に入局した時、病棟医長兼外来医長をされておられました。当時の故米村教授や河崎助教授(現金大名誉教授)とわれわれ医局員の間であって、医局の運営に努力されていた姿がとも印象に残っています。その後、国立金沢病院(現金沢医療センター)の眼科医長として、飛ぶ鳥も落とす勢いで活躍されていましたが、二〇〇一年に当地で開業されました。本日は、開業を思い立った心境の変化や開業の際の苦労話などを中心にお伺いしました。

【聞き手/牛村 繁(美川町・眼科)】

一人の患者さんを 長期に診られて

——まずは、先生のご出身地とご略歴について教えてください。

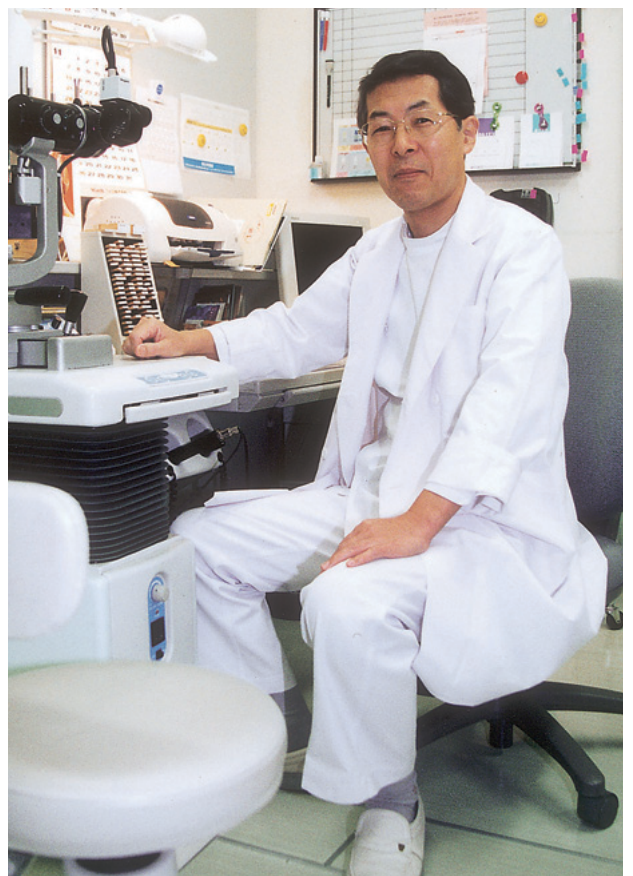
【柳田】一九四八年に珠洲市で生まれ、中学卒業まで珠洲で育ち、金沢泉丘高校を経て金沢大学を卒業しました。郷里に眼科医がおらず、私の祖母を含む近所の老人たちの役に立ちたいと思い、眼科医になるために医学部に入ったのですが、結果的に金沢で開業してしまっただけで、この目的は果たせなかったことになりました。

——先生は国立金沢病院で、硝子体手術など難しい手術をバリバリされていたので、開業せずと第一線で働かれるのかなあと考えていたのですが、開業を決意するに至った動機は何ですか。

【柳田】確かに国立金沢病院での仕事は難易度の高い手術に挑戦できることや、金大病院から派遣される後輩の医師たちの教育などやりがいがあり、できれば定年まで勤めたかったのですが、五十歳を前にして、体力の低下と共にこれらのことが逆に負担に感じられるようになり、開業を考えるようになりました。

開業する場所としては、眼科医になって以来、ずっと小立野台で過ごしてきたので、この付近から離れたくないという思いが強く、現在地を選びました。

——開業するには、年齢として少し遅いかなあとありますが、何かご苦労はありませんでしたか。



休日には日帰り温泉にドライブへ・・・と、柳田隆先生

【柳田】開業しても白内障手術だけは続けたいと思いましたが、そのためにはある程度の設備投資が必要であり、そのことがすでに若くない私にとって大きな問題でした。診療以外のことはすべて自分にとって不得意なことであり、土地探しに始まって開院にこぎつける

【柳田】開業してからも白内障手術だけは続けたいと思いましたが、そのためにはある程度の設備投資が必要であり、そのことがすでに若くない私にとって大きな問題でした。診療以外のことはすべて自分にとって不得意なことであり、土地探しに始まって開院にこぎつける

来て良かったと思える診療で

——勤務医の時は、自分で難治性疾患を治す喜びもありましたが、治す過程でかなり精神的にストレスもあつたことでしょうか。

【柳田】特に工夫はしていませんが、遠くから来てくださる方もおられますから、せっかくなので来ていただいた方が来てよかったと思えるように、自覚症状と他覚所見とを対応させながら、診断と予後について明らかなことと不確定なことの両方を説明し、今後の方針も話し、納得して帰ってもらっています。

【柳田】週に一回から二回お願いたします。



金沢大学附属病院前のやなぎだ眼科クリニック

——さすがに診療に対する心がけは、見習うべきところがありますね。

【柳田】スタッフはともかく、関係で、国立病院時代から保険医新聞を送っていたので、活動に敬服していただきました。これからも有益な情報やおもしろい随筆などを楽しみにしています。

——話題を変えて、先生のご趣味や健康法について教えてください。

【柳田】週に一回から二回お願いたします。

算数図形クイズ

90㎡の土地(三角形ABC)を2等分するため、図のようにDEの線を引きます。ADは何mにすればいいでしょう。【三角形の面積は底辺×高さ÷2】

(答えは5面)

大先輩の先生にいろいろ失礼なことをお尋ねしたかもしれませんが、柳田先生は笑顔で答えてくださいます。これからの個人的な仕事や人生の相談相手になっていただければなあと思っています。今後ともよろしくお願いたします。